

○摂南大学学則

昭和50年1月10日

学園106

第1章 総則

(目的)

第1条 摂南大学(以下「本大学」という)は、時代と地域の要請に基づき、深く専門の学術とその応用を教育研究するとともに、人間力と実践的能力をもち、多様な人々と協働して社会に貢献できる人材を育成し、もって社会の発展と学術・文化の向上をはかることを目的とする。

第2章 組織

(学部、学科および教育研究上の目的)

第2条 本大学に、つぎの学部および学科を置く。

学部	学科
理工学部	生命科学科 住環境デザイン学科 建築学科 機械工学科 電気電子情報工学科 都市環境工学科
国際学部	国際学科
経営学部	経営学科
薬学部	薬学科
法学部	法律学科
経済学部	経済学科
看護学部	看護学科
農学部	農業生産学科 応用生物科学科 食品栄養学科 食農ビジネス学科
現代社会学部	現代社会学科

2 理工学部生命科学科は、バイオに関する高度な知識と技術を持ち、生命機構の真理を追

究する能力と人類の健康および自然環境との共生を実現するための実践的な技術を身につけ、医療・食品・環境に関する分野で活躍できる人材を養成することを目的とする。

- 3 理工学部住環境デザイン学科は、住宅や身の回りの生活を取り巻く多様なデザイン領域に関する知識と技術を修得し、地球環境を含めた広範な人間の住環境に存在する様々な問題点を的確に捉える能力を養う。さらに、これらの問題点の解決方法を提案するためのデザイン感性と実践的技術を修得し、持続可能な生活環境と倫理観を持って創造することができる技術者やデザイナーとなる人材を養成することを目的とする。
- 4 理工学部建築学科は、地球環境を含めた広範な人間の生活環境に対する的確な問題意識を持ち、生活基盤となる建築・都市空間の安全性、機能性、審美性の追究と、社会や環境への適切な配慮のできる包括的な知識と技能、さらには倫理観を持った建築設計および建築生産などにかかわる技術者を養成することを目的とする。
- 5 理工学部機械工学科は、人類、社会が直面する課題の解決に寄与する機械の研究開発やものづくりの基礎となる機械工学の専門知識を修得し、問題を発見し解決するための総合的な能力を身につけた実践的機械技術者を養成することを目的とする。
- 6 理工学部電気電子情報工学科は、社会を支える電気・情報・電子・通信工学の幅広い知識や技術について、電気工学・情報工学を中心に修得し、製品やシステム開発および設計施工などの現場において課題を発見して解決できる実践的な電気系・情報系技術者を養成することを目的とする。
- 7 理工学部都市環境工学科は、複雑化・高機能化した都市環境を建設・維持管理・リニューアルするハード面の技術と環境に配慮した都市計画を立案するソフト面の技術を修得し、実践的な技術を身につけた即戦力として活躍できる専門職業人を養成することを目的とする。
- 8 國際学部國際学科は、グローバル化・ボーダーレス化が進む世界における様々な課題について解決策を見出し、果敢に行動できる人材を育成する。世界の国や地域の歴史・地理・社会・文化などの基礎知識を基に、豊かな教養と広い視野を身につけ、多様な価値観を客観的に理解して判断・発信できるグローバルリテラシーを修得した、国際社会で活躍できる知的専門職業人を養成することを目的とする。
- 9 経営学部経営学科は、企業を中心とする組織一般の運営に関する基礎的な理論と知識を身につけるとともに、幅広い教養をあわせ持ち、自律的・主体的に企業経営の一翼を担うことのできる実行力ある知的専門職業人を養成することを目的とする。
- 10 薬学部薬学科は、薬剤師として高い倫理観、心豊かな人間性、実践的能力を備え、わ

が国の医療の発展、健康・福祉の増進、生活環境の保全等、健康社会の現実に貢献し、多様な人々と協働して社会で活躍できる人材を育成することを目的とする。

- 11 法学部法律学科は、幅広い教養と法学・政治学・法政策学に関わる専門的知識に裏打ちされ、論理的に問題解決ができる能力を有し、主体的に社会貢献をなしうる人間力を持った人材を養成することを目的とする。
- 12 経済学部経済学科は、経済学を基礎として幅広い見識と豊かな人間性を有し、現代の経済社会の諸問題を自ら発見し、多様な人々と協働してその解決に取り組むことのできる人材を養成することを目的とする。
- 13 看護学部看護学科は、生命の尊厳と人権の尊重を基盤とした倫理観、心豊かな人間性と看護実践能力を備えた人材を育成し、地域社会における保健・医療・福祉の向上、看護の発展に貢献できる看護職者を養成することを目的とする。
- 14 農学部農業生産学科は、生物や生産環境の科学的真理の解明および生物資源と農業生産技術の開発とその高度利用を追究し、環境への負荷が少なく、生産効率の高い農業生産を実現、および新技術の開発・普及に必要な知識・技術を身につけ社会に貢献できる人材を養成することを目的とする。
- 15 農学部応用生物学科は、生物・生命の諸現象と、その背後にある原理とメカニズムを、分子から個体、集団、生態系を含む視点で深く学び、身につけた広範な知識を基に、人類が直面している食料、生命、環境に関する諸課題の解決に貢献できる、創造力の豊かな人材を養成することを目的とする。
- 16 農学部食品栄養学科は、農学の学びを基盤として、食のプロセス(農産物の生産から加工・流通・消費まで)を体系的に理解し、食・栄養・健康・医療・食育の専門的知識・技能・態度を身につけ、地域の健康と心豊かな暮らしの実現に貢献できる人材を養成することを目的とする。
- 17 農学部食農ビジネス学科は、農業や食料、食品産業に関する経済・経営・マーケティングなどの専門知識を身につけ、国内外に存在する食料・農業に関する社会経済的な諸課題の解決に向けて、それらの知識を理論的・実践的に活用して貢献できる人材を養成することを目的とする。
- 18 現代社会学部現代社会学科は、社会学を基礎とした幅広い見識を有し、社会学的想像力と実践力を身につけた、現代社会が抱える諸課題の解決に貢献できる知的専門職業人を要請する。

(別科)

第2条の2 本大学に留学生別科を置く。

2 留学生別科については、留学生別科規定に定める。

(収容定員)

第3条 本大学の収容定員は、つぎのとおりとする。

学部	学科	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
理工学部	生命科学科	105名	5名	430名
	住環境デザイン学科	85名	5名	350名
	建築学科	80名	5名	330名
	機械工学科	130名	5名	530名
	電気電子情報工学科	105名	5名	430名
	都市環境工学科	80名	5名	330名
	計	585名	30名	2,400名
国際学部	国際学科	250名	5名	1,010名
経営学部	経営学科	280名	6名	1,132名
薬学部	薬学科	220名	—	1,320名
法学部	法律学科	280名	5名	1,130名
経済学部	経済学科	280名	4名	1,128名
看護学部	看護学科	100名	—	400名
農学部	農業生産学科	80名	—	320名
	応用生物科学科	80名	—	320名
	食品栄養学科	80名	—	320名
	食農ビジネス学科	100名	—	400名
	計	340名	—	1,360名
現代社会学部	現代社会学科	250名	—	1,000名

(職員)

第4条 本大学に、学長、副学長、全学教育機構長、学部長、教務部長、学生部長、事務局長、教授、准教授、講師、助教、助手および研究職員ならびに事務職員を置く。

2 本大学には、前項のほか、IRセンター長、図書館長、情報メディアセンター長、枚方キャンパス事務室長、入試部長、就職部長、研究支援・社会連携センター長、グローバ

ルセンター長、学科長、教室主任その他必要な職員を置く。

(各職員の職務)

第5条 学長は、本大学の学務を統括し、所属職員を統督する。

- 2 副学長は、学長を補佐し、その命を受けて本大学の重要な事項についての企画および各学部間の連絡調整を行う。
- 3 学部長は、学長を補佐し、その命を受けて本大学の教学運営業務を遂行し、各学部内の業務を処理するとともに、各学部に所属する職員を指揮監督する。
- 4 教務部長および学生部長は、学長を補佐し、その命を受けて部内の業務を掌理するとともに、各学部間の調整を行う。
- 5 事務局長は、学長を補佐し、その命を受けて本大学の管理運営業務の遂行にあたる。
- 6 教授は、専攻分野について、教育上、研究上または実務上の特に優れた知識、能力および実績を有する者であって、学生を教授し、その研究を指導し、または研究に従事する。
- 7 准教授は、専攻分野について、教育上、研究上または実務上の優れた知識、能力および実績を有する者であって、学生を教授し、その研究を指導し、または研究に従事する。
- 8 講師は、教授または准教授に準ずる職務に従事する。
- 9 助教は、専攻分野について、教育上、研究上または実務上の知識および能力を有する者であって、学生を教授し、その研究を指導し、または研究に従事する。
- 10 助手は、その所属する組織における教育研究の円滑な実施に必要な業務に従事する。
- 11 研究職員は、教授、准教授、講師および助教の職務を補助し、または指導を受け研究に従事する。
- 12 事務職員は、本大学の管理運営業務にあたるほか、学生の学修指導および厚生補導に従事する。
- 13 その他職員の職務については、職制に関する規定に定める。

(大学・大学院運営会議)

第6条 本大学に、大学・大学院運営会議を置く。

- 2 大学・大学院運営会議は、学長、副学長、全学教育機構長、学部長、研究科長、教務部長、学生部長、事務局長、図書館長、情報メディアセンター長、研究支援・社会連携センター長、枚方キャンパス事務室長、入試部長および就職部長をもって組織し、本大学の重要な事項を審議する。
- 3 その他大学・大学院運営会議について必要な事項は、大学・大学院運営会議規定に定める。

(学長戦略会議)

第6条の2 本大学に、学長戦略会議を置く。

- 2 学長戦略会議は、学長、副学長、事務局長、研究支援・社会連携センター長、枚方キャンパス事務室長、全学教育機構長、教務部長、学生部長、入試部長、就職部長および学長が指名した者をもって構成し、本大学の運営上の重要な事項を協議する。
- 3 その他学長戦略会議について必要な事項は、学長戦略会議規定に定める。

(教育推進会議)

第6条の3 本大学に、教育推進会議を置く。

- 2 教育推進会議は、学長、全学教育機構長、教務部長、学部長、事務局長、全学教育副機構長、全学教育機構教育推進課長、教務課長および必要に応じて学長が任命した者をもって構成し、本大学の教育推進戦略および全学共通教育に関する重要な事項を協議する。
- 3 その他教育推進会議について必要な事項は、教育推進会議規定に定める。

(研究推進会議)

第6条の4 本大学に、研究推進会議を置く。

- 2 研究推進会議は、学長、副学長、学部長、事務局長、研究支援・社会連携センター長、地域総合研究所長、融合科学研究所長、地域医療研究センター長、その他、必要に応じて学長が任命した者をもって構成し、本大学の全学的な研究推進に関する重要な事項を協議する。
- 3 その他研究推進会議について必要な事項は、研究推進会議規定に定める。

(教授会)

第7条 本大学の各学部に教授会を置く。

- 2 教授会は、学部長および当該学部の教授をもって組織し、学長がつぎに掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
 - イ 学生の入学および卒業に関すること
 - ロ 学位の授与に関すること
 - ハ 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要と学長が定めるもの
- 3 教授会は、前項に規定するもののほか、学長が掌る教育研究に関する事項について審議し、および学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。
- 4 その他各学部の教授会について必要な事項は、各学部の教授会規定に定める。

(委員会)

第8条 本大学に、本大学の重要な事項を審議する組織として、つぎの委員会を置く。

- イ 評価委員会
 - ロ 教員選考・活動評価委員会
 - ハ 入試委員会
 - ニ 教務委員会
 - ホ FD推進委員会
 - ヘ 学生委員会
 - ト 図書館運営委員会
 - チ 就職委員会
 - リ 情報メディアセンター運営委員会
 - ヌ 人権侵害防止委員会
 - ル 個人情報保護委員会
 - ヲ 教職課程運営委員会
- 2 評価委員会は、自己点検・評価および第三者評価に必要な教育研究目標の設定、教育研究活動の改善、将来計画の策定その他重要な事項を審議する。
 - 3 教員選考・活動評価委員会は、教員の採用および昇任の資格審査、研修ならびに教員活動評価に関する事項を審議する。
 - 4 入試委員会は、学長の諮問に応じて各学部の入学者選抜についての企画調整、その他重要な事項を審議する。
 - 5 教務委員会は、学長の諮問に応じて教務に関する重要な事項の審議および教務に関する各学部間の連絡調整を行う。
 - 6 FD推進委員会は、学長の諮問に応じて本大学の授業内容と授業方法の改善に関する事項を審議する。
 - 7 学生委員会は、学長の諮問に応じて学生の厚生補導、表彰、懲戒その他重要な事項の審議およびそれらに関する各学部間の連絡調整を行う。
 - 8 図書館運営委員会は、学長の諮問に応じて図書館の運営に関し必要な事項を審議する。
 - 9 就職委員会は、学長の諮問に応じて就職に関する重要な事項の審議および就職に関する各学部間の連絡調整を行う。
 - 10 情報メディアセンター運営委員会は、学長の諮問に応じて情報メディアセンターの運営に関し必要な事項を審議する。
 - 11 人権侵害防止委員会は、本大学における人権侵害の防止に関し必要な事項を審議する。

- 12 個人情報保護委員会は、本大学における個人情報の保護に関し必要な事項を審議する。
- 13 教職課程運営委員会は、学長の諮問に応じて教職課程の運営に関し必要な事項を審議する。
- 14 その他委員会について必要な事項は、各委員会規定に定める。

(教育方法改善のための組織的な研修等)

第8条の2 本大学は、授業の内容および方法の改善を図るため、組織的な研修および研究を行う。

第3章 学年、学期および休業日

(学年)

第9条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第10条 学年を2期に分ち、前期は4月1日から9月30日まで、後期は10月1日から翌年3月31日までとする。ただし、学長は、前期・後期の授業日数を調整するため、前期の終期および後期の始期を変更することができる。

(休業日)

第11条 授業を行わない日(以下「休業日」という)は、つぎのとおりとする。

イ 日曜日および国民の祝日に関する法律に定める休日

ロ 本学園創立記念日(10月30日)

ハ 春期休業日 3月25日から4月4日まで

ニ 夏期休業日 8月1日から9月18日まで

ホ 冬期休業日 12月23日から翌年1月7日まで

2 必要がある場合は、学長は前項の休業日を臨時に変更することができる。

3 第1項に定めるもののほか、学長は臨時の休業日を定め、または休業日に授業を行うことができる。

第4章 修業年限および在学年限

(修業年限)

第12条 本大学の修業年限は、つぎのとおりとする。

理工学部 4年

国際学部 4年

経営学部 4年

薬学部 6年

法学部 4年
経済学部 4年
看護学部 4年
農学部 4年
現代社会学部 4年

(在学年限)

第13条 学生は、つぎの年数を超えて在学することができない。

理工学部 8年
国際学部 8年
経営学部 8年
薬学部 12年
法学部 8年
経済学部 8年
看護学部 8年
農学部 8年
現代社会学部 8年

2 前項にかかわらず、第19条および第20条の規定により入学、転学部または転学科を許可された者の在学年限については、教授会の議を経て、相当な年限を学部長が定める。

第5章 入学

(入学の時期)

第14条 入学の時期は、学年の始めとする。

2 前項の規定にかかわらず、学長は、学年の途中においても、第10条に定める学期の区分に従い、入学させることができる。

(入学資格)

第15条 本大学に入学することのできる者は、つぎの各号のいずれかに該当するものとする。

- イ 高等学校または中等教育学校を卒業した者
- ロ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む)
- ハ 学校教育法施行規則第150条に定められた者

(入学志願手続)

第16条 本大学への入学を志願する者は、指定の期日までに、所定の出願書類に第40条に定める入学検定料を添えて学長に願い出なければならない。

(入学者の選考)

第17条 入学志願者の選考は、教授会の意見を聴いて、学長が行う。

(入学手続および入学許可)

第18条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、指定の期日までに、学費納入規定に定める学費を納入し、かつ、所定の書類を提出しなければならない。

2 学長は、前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。

3 前項により入学を許可された者は、入学宣誓式に出席し、かつ入学の宣誓をするものとする。

(編入学、転入学および再入学)

第19条 つぎの各号のいずれかに該当する者で、本大学への入学を志願するものがあるときは、選考のうえ相当年次に編入学を許可することができる。

イ 大学を卒業した者

ロ 大学における2年以上の課程を履修して退学した者

ハ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者

ニ 短期大学、高等専門学校、旧国立工業教員養成所または国立養護教諭養成所を卒業した者

ホ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)附則第7条に定める従前の規定による高等学校、専門学校または教員養成諸学校等の課程を修了し、または卒業した者

ヘ 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者

ト 高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者

チ 本大学において、個別の入学資格審査により、全各号と同等以上の学力があると認めた場合で、入学までに満20歳に達する者

2 つぎの各号のいずれかに該当する者で、本大学への入学を志願するものがあるときは、選考のうえ相当年次に転入学を許可することができる。

イ 本大学以外の大学に入学し、履修歴のある者

ロ 外国の大学に入学し、履修歴のある者

3 つぎの各号のいずれかに該当する者で、本大学への入学を志願するものがあるときは、

選考のうえ相当年次に再入学を許可することができる。

- イ 本大学を卒業した者
- ロ 本大学を退学した者
- ハ 第37条イ号、ロ号またはホ号により除籍になった者

4 その他編入学、転入学および再入学については、編入学規定、転入学規定、再入学規定にそれぞれ定める。

(転学部または転学科)

第20条 本大学の学生で、他の学部または同一学部の他の学科に転学部もしくは転学科を希望する者は、所属学部長の承認を得て、志願することができる。

2 転学部または転学科は、志願先の教授会の意見を聴いて学部長が選考し、学長が相当年次に転学部または転学科を許可する。

(入学者の既修得単位等の取扱い)

第21条 第18条の規定により、入学を許可された者が入学以前に他の大学または短期大学等において修得した単位は、学部長が教授会の議を経て、卒業の要件となる単位として認めることができる。

2 前項により卒業の要件となる単位として認めることができる単位数は、第26条により卒業の要件となる単位として認めることができる単位数と合わせて60単位を限度とする。

3 第19条および前条の規定により、入学または転学部、転学科を許可された者の本大学または他の大学もしくは短期大学等においてすでに履修した授業科目および修得した単位数の取扱いならびに在学すべき年数については、教授会の議を経て、学部長が定める。

第6章 教育課程、教職課程および履修方法等

(授業科目)

第22条 本大学の学部および学科の教育研究上の目的を達成するために必要な授業科目を置く。

2 授業科目は、専門科目および教養科目とし、これを必修科目、選択必修科目および選択科目に区分する。

3 前項の区分により、開設する授業科目および単位数は、別表第1のとおり定める。

4 第2項のほか、自由科目を置くものとし、各学部の履修規定に定める。

(副専攻)

第22条の2 特定の課題に関する科目で構成する教育課程(副専攻)を開設し、その学習成果を認定することができる。なお、副専攻の教育課程、履修方法および認定要件について

は、別に定める。

(授業の方法)

第22条の3 授業は、講義、演習、実験、実習もしくは実技のいずれかによりまたはこれらの併用により行うものとする。

- 2 前項の授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。ただし、これにより修得する単位数は60単位を超えないものとする。
- 3 第1項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。
- 4 第1項の授業の一部を、校舎および付属施設以外の場所で行うことができる。

(単位の計算方法)

第23条 1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、つぎのとおりとする。

- イ 講義および演習については、15時間から30時間までの範囲で、本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
 - ロ 実験、実習および実技については、30時間から45時間までの範囲で、本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
 - ハ 前2号にかかわらず、講義および演習と実験、実習、実技を組み合わせて行う授業科目については、その組み合わせに応じて、15時間から45時間の範囲で、本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- 2 「卒業研究」については、学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合、これに必要な学修等を考慮して単位数を定める。
- (単位の授与)
- 第24条 授業科目を履修し、試験その他の評価方法により合格した者には、所定の単位を与える。
- (成績の評価基準等)
- 第25条 授業科目の成績は、その授業の方法、内容および年間の計画ならびに成績評価の基準をあらかじめ学生に明示し、当該基準にしたがって行うものとする。
- 2 前項のほか、授業科目の成績については、各学部の履修規定に定める。

(他大学等における授業科目の履修等)

第26条 教育上有益と認めるときは、他の大学(外国の大学を含む)との協議に基づき、学長は、当該他大学の授業科目を履修させることができる。

- 2 短期大学または高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修(平成3年度文部省告示第68号に定めるもの)を教育上有益と認めるときは、本大学における授業科目の履修とみなすことができる。
- 3 本大学の学部間または学科間の協議に基づき、学部長は、他の学部または他の学科の授業科目を履修させることができる。
- 4 前3項の規定により修得した単位については、教授会の議に基づき、学部長は60単位を限度として卒業の要件となる単位として認めることができる。

(履修の方法および要件等)

第27条 履修の方法および要件等については、各学部の履修規定に定める。

(教職課程)

- 第28条 教育職員免許状の取得を希望する者のために、教育職員免許法および同法施行規則に基づく教職課程を置く。
- 2 前項により開設する授業科目および単位数は、別表第2のとおり定める。
 - 3 本大学において、取得できる教育職員免許状の種類および免許教科は、別表第2の2のとおりとする。
 - 4 前項の免許状を取得するための授業科目の履修方法および修得すべき単位等必要な事項は、各学部の履修規定に定める。

第7章 卒業および学位

(卒業)

第29条 所定の授業科目を履修し、かつ、つぎに定める単位数を修得した者には、教授会の意見を聴いて、学長が卒業を認定する。

理工学部 124単位以上

国際学部 124単位以上

経営学部 124単位以上

薬学部 186単位以上

法学部 124単位以上

経済学部 124単位以上

看護学部 128単位以上

農学部 124単位以上

現代社会学部 124単位以上

- 2 学長は、卒業を認定した者に対して、卒業証書・学位記を授与する。

(学位の授与)

第30条 本大学を卒業した者に対して、つぎの区分に従って学士の学位を授与する。

学部	学科	学位
理工学部	生命科学科	学士(理学)
	住環境デザイン学科	学士(工学)
	建築学科	
	機械工学科	
	電気電子情報工学科	
国際学部	都市環境工学科	
	国際学科	学士(文学)
経営学部	経営学科	学士(経営学)
薬学部	薬学科	学士(薬学)
法学部	法律学科	学士(法学)
経済学部	経済学科	学士(経済学)
看護学部	看護学科	学士(看護学)
農学部	農業生産学科	学士(農学)
	応用生物科学科	
	食品栄養学科	
	食農ビジネス学科	
現代社会学部	現代社会学科	学士(社会学)

- 2 前項のほか、学位について必要な事項は、学位規定に定める。

第8章 休学、転学、留学、退学および除籍

(休学)

第31条 病気その他やむを得ない理由により、引き続き2カ月以上修学することができない者は、休学することができる。

- 2 休学は、所属学部長が許可する。

- 3 病気その他修学することが適当でないと認められる者については、所属学部長は休学を命じることができる。

(休学期間)

第32条 休学期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として、休学期間の延長を認めることができる。

2 休学期間は、通算して3年を超えることができない。

3 休学期間は、第12条の修業年限および第13条の在学年限に算入しない。

(復学)

第33条 休学期間が満了し、または休学の理由が消滅したときは、復学することができる。

2 復学は、所属学部長が許可する。

(転学)

第34条 他の大学へ入学または転入学を志願しようとする者は、所属学部長に転学願を提出し、学長の許可を受けなければならない。

(留学)

第35条 外国の大学で学修することを志願する者は、学部長の許可を得て留学することができる。

2 学部長は、教育上有益と認められる場合に限り、教授会の議を経て留学を許可する。

3 前項の許可を得て留学した期間は、第13条に定める在学期間に含めることができる。

4 第26条第4項にかかわらず、外国の大学へ留学する場合、卒業の要件となる単位として認めることができる単位数は、30単位を限度とする。

(退学)

第36条 退学しようとする者は、所属学部長に保証人連署の退学願と学生証を提出し、学長の許可を受けなければならない。

(除籍)

第37条 つぎの各号のいずれかに該当する者は、学長が除籍する。

イ 学費を所定の期日までに納入しない者

ロ 休学者または学生海外留学規定による留学生で在籍料を所定の期日までに納入しない者

ハ 第13条に定める在学年限を超えた者

ニ 成業の見込みがないと認められる者

ホ 休学者で休学期間満了前までに、所属学部長に復学を願い出ない者

ヘ 他の大学、短期大学または高等専門学校に在籍していることが明らかになった者

ト 薬学部、看護学部の学生で、同一年次の上位年次配当授業科目の履修要件を休学期

間を除く2年間で充足しなかった者

チ 死亡が確認された者

第9章 賞罰

(表彰)

第38条 成績の特に優秀な学生または表彰に値する行為があった学生は、表彰する。

2 表彰については、摂南大学学生の学園生活規定に定める。

(懲戒)

第39条 本大学の学則もしくは諸規定に違反し、または学生としての本分に反する行為をした者は学生委員会の議を経て、学長が懲戒する。

2 前項の懲戒の種類は、放學、停學、謹責および訓告とする。

3 前項の放學は、つきの各号のいずれかに該当する者に対して行い、再入学は許可しない。

イ 性行不良で改善の見込みがない者

ロ 正当な理由がなくて出席常でない者

ハ 本大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者

4 停學の期間は、在学年限に算入し、修業年限に算入しない。

第10章 入学検定料および学費等

(入学検定料)

第40条 入学検定料の額は、手数料収納に関する内規に定める。

(学費等)

第41条 学費は、入学金、授業料および教育充実費とし、その額は、別表第3のとおり定める。

2 休学中の学費は、休学開始日の属する期の翌期から免除する。ただし、別表第6に定める在籍料を学費免除の当該期から納入しなければならない。

3 その他休学中の学費等の取扱いについては、学費納入規定に定める。

(既納の入学検定料および学費等)

第42条 既に納入された入学検定料、学費および在籍料は、返戻しない。ただし、学費納入規定に定めのある場合は、この限りでない。

(納期、納入方法等)

第43条 学費および在籍料の納期、納入方法等について必要な事項は、学費納入規定に定める。

第11章 研究生、科目等履修生、特別聴講学生、外国人留学生および帰国学生

(研究生)

第44条 本大学において、特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、選考のうえ研究生として入学を許可することができる。

- 2 研究生を志願することのできる者は、大学を卒業した者またはこれと同等以上の学力があると認められた者とする。
- 3 研究生の在学期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として、在学期間の延長を認めることがある。
- 4 研究料の額は、別表第4のとおり定める。
- 5 その他研究生については、研究生規定に定める。

(科目等履修生)

第45条 本大学において、特定の授業科目を履修することを志願する者があるときは、選考のうえ科目等履修生として入学を許可することができる。

- 2 授業科目を履修し、合格した者には所定の単位を与える。
- 3 履修料の額は、別表第5のとおり定める。
- 4 その他科目等履修生については、科目等履修生規定に定める。

(特別聴講学生)

第46条 他の大学、短期大学または高等専門学校の学生で、本大学において授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該他校との協議に基づき、特別聴講学生としてこれを許可することができる。

- 2 出願資格、履修料等その他必要な事項については、特別聴講学生規定に定める。

(外国人留学生)

第47条 外国人で、本大学に入学を志願する者があるときは、選考のうえ、学長が教授会の意見を聴いて、外国人留学生としてこれを許可することができる。

- 2 外国人留学生は、留学目的により第1種外国人留学生、第2種外国人留学生および第3種外国人留学生とし、つぎのとおりとする。
 - イ 第1種外国人留学生とは、大学の課程を修了して学士の学位を取得することを目的とし、1年次または相当年次に入学する者
 - ロ 第2種外国人留学生とは、特定の研究課題の研究を目的とする者
 - ハ 第3種外国人留学生とは、特定の授業科目を聴講することを目的とする者
- 3 外国人留学生の出願資格は、つぎのとおりとする。
 - イ 第1種外国人留学生は、外国において学校教育における12年以上の課程を修了した

者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

ロ 第2種外国人留学生は、外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

ハ 第3種外国人留学生は、外国において、学校教育における12年の課程を修了した者

4 本条の規定は、外国人が一般の入学生として入学することを妨げるものではない。

(帰国学生)

第48条 帰国生徒で、本大学に入学を志願する者があるときは、選考のうえ、学長が教授会の意見を聴いて、帰国学生としてこれを許可することができる。

2 帰国生徒の出願資格は、日本国籍を有し、外国における高等学校に原則として2年以上継続して在学し、学校教育における12年以上の課程を修了した者とする。

3 本条の規定は、帰国生徒が一般の入学生として入学することを妨げるものではない。

(外国人留学生および帰国学生に関する授業科目の開設)

第49条 外国人留学生および帰国学生に関しては、日本語および日本事情等の授業科目を開設することができる。

(その他)

第50条 研究生、科目等履修生、特別聴講学生、外国人留学生および帰国学生について必要な事項は、別に定める。

第12章 公開講座

(公開講座)

第51条 社会人の教養・知識を高め、文化の向上に資するため、本大学に公開講座を開設する。

2 公開講座に関し必要な事項については、別に定める。

第13章 付属施設

(図書館)

第52条 本大学に、図書館を設け、本大学の職員および学生の研究に資する。

(情報メディアセンター)

第52条の2 本大学に、情報メディアセンターを設け、本大学の職員および学生の教育研究に資する。

(研究支援・社会連携センター)

第52条の3 本大学に、研究支援・社会連携センターを設け、本大学の産官学連携および地域連携の推進に資する。

(保健室)

第53条 本大学に、保健室を設け、本大学の職員および学生の保健衛生に資する。

(福利厚生施設)

第54条 本学園に、福利厚生施設を設け、本大学の職員および学生の福利厚生に資する。

第14章 その他

(学則の改廃)

第55条 本学則の改廃は、大学・大学院運営会議および教授会の意見を聴き、学長の承認

を得て、理事会の議を経て理事長がこれを行う。

付 則

1 本学則施行に必要な細則は、別に定める。

2 本学則は、昭和50年4月1日から施行する。

3

イ この改正学則は、2026年4月1日から施行する。

ロ 2025年度以前の入学者の学費については、なお従前の例による。

ハ 2022年度以前の入学者の教職課程については、なお従前の例による。

ニ 2024年度以前の入学者の修得すべき授業科目および単位数については、各学部の履修規定に定める。

ホ 第2条第10項については、2024年度入学生から適用する。

ヘ 第3条にかかわらず、電気電子工学科は、2026年3月31日に当該学部学科に在学する者が当該学部学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

別表第1 教育課程表

1 理工学部

イ 生命科学科

区分			授業科目	単位数
専門科目 目 群	専門共通科目 通科目 基礎系	専門基盤系	生物学概論	②
			物理科学	②
			生物無機化学	②
			生物統計学	②
			生命科学・統計情報処理	②
			生命科学と倫理	②
			生物有機化学	②
			基礎生物学	2

基礎生命系	生化学 I	②
	生化学 II	②
	微生物学	②
	生化学 III	②
	発生生物学	2
	ゲノムダイナミクス	2
動植物生命系	動物生理学	②
	植物生理学	②
	実験動物学	2
	実験植物学	2
生物機能情報系	構造生物学	②
	糖鎖工学	②
	タンパク機能学	2
	細胞機能学	2
	分子細胞制御学	2
医薬生命系	幹細胞生物学	②
	免疫学	②
	薬理学	②
	人体と病態	2
	生化学検査学	2
	創薬科学	2
生物工学科系	応用微生物学	②
	遺伝子工学	②
	生体利用機能学	2
	バイオテクノロジー入門	2
環境科学系	生命環境解析学	②
	環境毒性学	②
	環境分析化学	2
	バイオ環境工学	2
食品科	食品分析学	②

	学系	食品生化学	2
		機能性食品科学	2
実験演習系	物理学実験	(1)	
	生物学基礎実習	(1)	
	分析化学実習	(1)	
	微生物学実習	(1)	
	分子生物学実習	(1)	
	生化学実習	(1)	
	生命科学データベース論・演習	(1)	
	生体物質機能解析実習	(1)	
	薬理学実習	(1)	
ゼミ系	基礎演習 I	(1)	
	基礎演習 II	(1)	
	研究基礎演習	(1)	
	卒業研究	(6)	
総合研究コア群	生命科学特別演習 I	(2)	
	生命科学特別演習 II	(2)	
	生命科学キャリア支援講座	(2)	
	生命科学キャリア支援演習	(2)	
先端研究コア群	先端生命科学実習 I	(2)	
	先端生命科学実習 II	(2)	
	先端生命科学概論	(2)	
	先端生命科学英語読解	(2)	
教育スペシャリストコア群	理科教育法 I	(2)	
	理科教育法 II	(2)	
	理科教育法 III	(2)	
	理科教育法 IV	(2)	
	生命科学理科教育演習	(2)	
教養科目	人文科学系	文学から学ぶ	2
		人間力と心理	2

	心理と社会	2
	実践の思想	2
	哲学から学ぶ	2
	歴史に学ぶ	2
	人文地理学	2
社会科学系	日本の政治	2
	法学入門	2
	日本国憲法	2
	経済学入門	2
	企業経営	2
	社会の仕組み	2
	マーケティング	2
	産業社会と知的財産	2
	国際理解概論	2
自然・科学技術系	産業技術史	2
	地学	2
	地学実験	2
	科学技術教養R	2
	科学技術教養A	2
	科学技術教養M	2
	科学技術教養E	2
	科学技術教養C	2
	科学技術教養T	2
英語系	基礎英語 I a	1
	基礎英語 I b	1
	基礎英語 II a	1
	基礎英語 II b	1
	実践英語 I a	1
	実践英語 I b	1
	実践英語 II a	1

	実践英語 II b	1
	英語基礎会話 I	1
	英語基礎会話 II	1
	技術英語	2
	科学英語	2
外国語系	海外語学研修	2
日本語系	日本語読解	1
	日本語表現 I	1
	コミュニケーション I	1
	コミュニケーション II	1
数理・情報系	情報リテラシー I	①
キャリアデザ イン系	キャリアデザイン I	1
	キャリアデザイン II	1
	インターンシップ	2
スポーツ系	スポーツ科学実習 I	1
	スポーツ科学実習 II	1
	生涯スポーツ実習	1
	スポーツと健康	2
地域志向系	地域と私	2
	北河内を知る	2
	ソーシャル・イノベーション実務総論	2
	摂南大学PBLプロジェクト I	2
	摂南大学PBLプロジェクト II	2
	地域貢献実践演習	2
共通基礎系	大学教養入門	2
	大学教養実践	2
	就職実践基礎	1
教養特別系	教養特別講義 I	2
	教養特別講義 II	2
	教養特別講義 III	2

	教養特別講義IV	2
	教養特別講義V	2
外国人留学生 対象科目	日本事情F I	2
	日本事情F II	2
	日本語読解F I	1
	日本語読解F II	1
	日本語文法F I	1
	日本語文法F II	1
	日本語表現作文F I	1
	日本語表現作文F II	1
	日本語総合F I	1
	日本語総合F II	1
	専門日本語F I	1
	専門日本語F II	1
	日本語会話F I	1
	日本語会話F II	1
帰国学生対象 科目	日本事情R I	2
	日本事情R II	2
	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1
	日本語総合R	1
	専門日本語R	1
	日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択必修科目	選択科目	計
専門科目	64単位	—	32単位以上	96単位以上
教養科目	1単位	—	27単位以上	28単位以上
計	65単位	—	59単位以上	124単位以上

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、他は選択科目を示す。

□ 住環境デザイン学科

区分		授業科目	単位数
専門科目 基礎群	専門基礎系 数学系	基礎数学演習	2
		微積分 I	4
		微積分 II	4
		線形代数 I	2
		線形代数 II	2
		工業数学 I	2
		工業数学 II	2
		代数学	2
		幾何学 I	2
		幾何学 II	2
科学系		解析学	2
		統計学	2
		物理学基礎演習	2
		物理学	2
		基礎力学演習	1
		力学	2
実験系		化学	2
		生物学	2
		理工学基礎実験	②
情報系		物理学実験	2
		化学実験	2
専門コア群	共通系	統計情報処理	①
		住環境倫理	2
		建築法規	②
		住環境デザイン概論	②
		デザイン方法論	2
		図形科学	2

		福祉住環境学	②
		コミュニティプランニング	②
		住環境マネジメント	②
		居住安全計画	②
環境デザイン系	環境設備計画A 住環境工学A 住環境工学B 住環境設備 環境設備計画B 住環境材料学 構造デザイン論 ランドスケープデザイン論 構造力学 I 構造力学 II 建築一般構造学 住宅生産学	環境設備計画A	②
		住環境工学A	②
		住環境工学B	②
		住環境設備	②
		環境設備計画B	②
		住環境材料学	②
		構造デザイン論	②
		ランドスケープデザイン論	②
		構造力学 I	②
		構造力学 II	②
		建築一般構造学	②
		住宅生産学	②
空間デザイン系	住生活学 建築計画学 地域・都市計画学 近代デザイン史 日本建築史 西洋建築史 インテリアデザイン論 建築デザイン論	住生活学	②
		建築計画学	②
		地域・都市計画学	②
		近代デザイン史	②
		日本建築史	②
		西洋建築史	②
		インテリアデザイン論	②
		建築デザイン論	②
少人数教育群	演習系	空間表現演習A	②
		空間表現演習B	②
		造形演習	②
		基礎設計演習	②
		設計演習 I	②
		設計演習 II	②

		設計演習Ⅲ	3
		インテリアデザイン演習	2
		環境工学演習	2
		デザイン方法演習	3
		サスティナブルデザイン演習	3
	ゼミ系	ゼミA	①
		ゼミB	①
		ゼミC	①
		スタジオ	②
		卒業研究	⑥
教養科目	人文科学系	文学から学ぶ	2
		人間力と心理	2
		心理と社会	2
		実践の思想	2
		哲学から学ぶ	2
		歴史に学ぶ	2
		人文地理学	2
	社会科学系	日本の政治	2
		法学入門	2
		日本国憲法	2
		経済学入門	2
		企業経営	2
		社会の仕組み	2
		マーケティング	2
	自然・科学技術系	産業社会と知的財産	2
		国際理解概論	2
		産業技術史	2
		地学	2
		地学実験	2
		科学技術教養V	2

	科学技術教養A	2
	科学技術教養M	2
	科学技術教養E	2
	科学技術教養C	2
	科学技術教養T	2
英語系	基礎英語 I a	1
	基礎英語 I b	1
	基礎英語 II a	1
	基礎英語 II b	1
	実践英語 I a	1
	実践英語 I b	1
	実践英語 II a	1
	実践英語 II b	1
	英語基礎会話 I	1
	英語基礎会話 II	1
	技術英語	2
	科学英語	2
外国語系	海外語学研修	2
日本語系	日本語読解	1
	日本語表現 I	1
	コミュニケーション I	1
	コミュニケーション II	1
数理・情報系	情報リテラシー I	①
キャリアデザ イン系	キャリアデザイン I	1
	キャリアデザイン II	1
	インターンシップ	2
スポーツ系	スポーツ科学実習 I	1
	スポーツ科学実習 II	1
	生涯スポーツ実習	1
	スポーツと健康	2

地域志向系	地域と私	2
	北河内を知る	2
	ソーシャル・イノベーション実務総論	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅠ	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅡ	2
	地域貢献実践演習	2
共通基礎系	大学教養入門	2
	大学教養実践	2
	就職実践基礎	1
教養特別系	教養特別講義Ⅰ	2
	教養特別講義Ⅱ	2
	教養特別講義Ⅲ	2
	教養特別講義Ⅳ	2
	教養特別講義Ⅴ	2
外国人留学生 対象科目	日本事情FⅠ	2
	日本事情FⅡ	2
	日本語読解FⅠ	1
	日本語読解FⅡ	1
	日本語文法FⅠ	1
	日本語文法FⅡ	1
	日本語表現作文FⅠ	1
	日本語表現作文FⅡ	1
	日本語総合FⅠ	1
	日本語総合FⅡ	1
	専門日本語FⅠ	1
	専門日本語FⅡ	1
	日本語会話FⅠ	1
	日本語会話FⅡ	1
帰国学生対象 科目	日本事情RⅠ	2
	日本事情RⅡ	2

	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1
	日本語総合R	1
	専門日本語R	1
	日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択必修科目	選択科目	計
専門科目	44単位	53単位以上	97単位以上	
教養科目	1単位	—	26単位以上	27単位以上
計	45単位	79単位以上	124単位以上	

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、□で囲んだ授業科目は選択必修科目、他は選択科目を示す。

ハ 建築学科

区分		授業科目	単位数
専門科目	専門基礎群	基礎数学演習	2
		微積分 I	4
		微積分 II	4
		線形代数 I	2
		線形代数 II	2
		工業数学 I	2
		工業数学 II	2
		代数学	2
		幾何学 I	2
		幾何学 II	2
		解析学	2
		統計学	2
科学系	物理学 I	2	
	物理学 II	2	

		基礎力学演習	1
		力学Ⅰ	2
		力学Ⅱ	2
実験系		理工学基礎実験	②
		物理学実験	2
情報系		情報メディアデザイン	2
		統計情報処理	1
専門コア群 ア群	共通系	図学	②
		建築概論	②
		建築法規	②
		建築倫理	②
		建築情報処理基礎	②
		建築情報処理応用	②
		測量	②
		地球環境論	②
		建築総合演習	①
		建築マネジメント	②
		まちづくり論	②
		建築実務実践	②
		建築計画基礎	②
計画・環境系		都市地域デザイン	②
		西洋建築史	②
		建築計画各論	②
		福祉すまい環境	②
		建築環境工学Ⅰ	②
		建築環境工学Ⅱ	②
		建築設備学	②
		日本建築史	②
		近代建築史	②
		建築環境工学Ⅲ	②

		材料デザイン	2
		現代作品論	2
構造・ 生産系	構造力学・構造基礎 構造力学 I 構造力学 II 建築材料 建築施工 鉄筋コンクリート構造 構造設計 鋼構造 構造力学 III 地盤工学 耐震工学・振動学	構造力学・構造基礎	②
		構造力学 I	③
		構造力学 II	③
		建築材料	②
		建築施工	②
		鉄筋コンクリート構造	②
		構造設計	2
		鋼構造	②
		構造力学 III	2
		地盤工学	2
		耐震工学・振動学	2
少人数 教育群	実験実習系	建築基礎演習A	②
		建築基礎演習B	②
		建築設計製図A	②
		建築設計製図B	②
		建築設計演習A	2
		建築設計演習B	2
		建築環境工学演習	2
		構造実験	2
	ゼミ系	建築ゼミ I	①
		建築ゼミ II	①
		建築ゼミ III	③
		卒業研究	⑥
教養科 目	人文科学系	文学から学ぶ	2
		人間力と心理	2
		心理と社会	2
		実践の思想	2
		哲学から学ぶ	2

	歴史に学ぶ	2
	人文地理学	2
社会科学系	日本の政治	2
	法学入門	2
	日本国憲法	2
	経済学入門	2
	企業経営	2
	社会の仕組み	2
	マーケティング	2
	産業社会と知的財産	2
	国際理解概論	2
自然・科学技術系	産業技術史	2
	地学	2
	地学実験	2
	科学技術教養V	2
	科学技術教養R	2
	科学技術教養M	2
	科学技術教養E	2
	科学技術教養C	2
	科学技術教養T	2
英語系	基礎英語 I a	1
	基礎英語 I b	1
	基礎英語 II a	1
	基礎英語 II b	1
	実践英語 I a	1
	実践英語 I b	1
	実践英語 II a	1
	実践英語 II b	1
	英語基礎会話 I	1
	英語基礎会話 II	1

	技術英語	2
	科学英語	2
外国語系	海外語学研修	2
日本語系	日本語読解	1
	日本語表現 I	1
	コミュニケーション I	1
	コミュニケーション II	1
数理・情報系	情報リテラシー I	①
キャリアデザ イン系	キャリアデザイン I	1
	キャリアデザイン II	1
	インターンシップ	2
スポーツ系	スポーツ科学実習 I	1
	スポーツ科学実習 II	1
	生涯スポーツ実習	1
	スポーツと健康	2
地域志向系	地域と私	2
	北河内を知る	2
	ソーシャル・イノベーション実務総論	2
	摂南大学PBLプロジェクト I	2
	摂南大学PBLプロジェクト II	2
	地域貢献実践演習	2
共通基礎系	大学教養入門	2
	大学教養実践	2
	就職実践基礎	1
教養特別系	教養特別講義 I	2
	教養特別講義 II	2
	教養特別講義 III	2
	教養特別講義 IV	2
	教養特別講義 V	2
	外国人留学生 日本事情F I	2

対象科目	日本事情F II	2
	日本語読解F I	1
	日本語読解F II	1
	日本語文法F I	1
	日本語文法F II	1
	日本語表現作文F I	1
	日本語表現作文F II	1
	日本語総合F I	1
	日本語総合F II	1
	専門日本語F I	1
	専門日本語F II	1
	日本語会話F I	1
	日本語会話F II	1
帰国学生対象 科目	日本事情R I	2
	日本事情R II	2
	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1
	日本語総合R	1
	専門日本語R	1
	日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択必修科目	選択科目	計
専門科目	56単位	40単位以上		96単位以上
教養科目	1単位	—	27単位以上	28単位以上
計	57単位	67単位以上		124単位以上

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、□で囲んだ授業科目は選択必修科目、他は選択科目を示す。

二 機械工学科

区分		授業科目	単位数
専門科目 基礎群	専門基礎群	数学系 基礎数学演習	2
		微積分 I	4
		微積分 II	4
		線形代数 I	2
		線形代数 II	2
		工業数学 I	2
		工業数学 II	2
		統計学	2
		代数学	2
		幾何学 I	2
		幾何学 II	2
		解析学	2
		応用数学 I	2
		応用数学 II	2
科学系		基礎力学演習	1
		力学 I	2
		力学 II	2
		物理学 I	2
		物理学 II	2
実験系		理工学基礎実験	①
		物理学実験	①
情報系		統計情報処理	1
		プログラミングベーシック	①
		プログラミングアドバンス	1
専門コア群	共通系	機械工学概論	②
		機械力学 I	②
		機械力学 II	②
		制御工学 I	②
		制御工学 II	2

	流体工学 I	②
	流体工学 II	②
	材料力学 I	②
	材料力学 II	②
	熱工学 I	②
	熱工学 II	②
	機械製作法	②
	生産加工学	②
	生産工学	②
	機械設計学 I	②
	機械設計学 II	②
	機械材料学 I	②
	機械材料学 II	2
	技術者倫理	②
	機械工学演習 I	②
	機械工学演習 II	2
発展系	エネルギー変換工学	2
	ライフサイクル工学	2
	流体力学	2
	振動工学	2
	弾性力学	2
	ロボット工学	2
	知能工学	2
	航空宇宙工学	2
	計測工学	2
	インダストリアルデザイン	2
	生体医用工学	2
	機械と色彩	2
	テクニカルドローイング	1
	ものづくりの工学	2

		デジタルエンジニアリング	2
		品質工学	2
少人数 教育群	実験実習系	基礎機械工作実習	②
		応用機械工作実習	②
		機械工学実験	②
		機械製図 I	②
		機械製図 II	②
		基礎機械設計	②
		応用機械設計	②
	ゼミ系	機械創成基礎演習 I	①
		機械創成基礎演習 II	①
		機械創成応用演習	②
		研究基礎演習	①
		卒業研究	⑥
教養科目	人文科学系	文学から学ぶ	2
		人間力と心理	2
		心理と社会	2
		実践の思想	2
		哲学から学ぶ	2
		歴史に学ぶ	2
		人文地理学	2
	社会科学系	日本の政治	2
		法学入門	2
		日本国憲法	2
		経済学入門	2
		企業経営	2
		社会の仕組み	2
		マーケティング	2
		産業社会と知的財産	2
		国際理解概論	2

自然・科学技術系	産業技術史	2
	地学	2
	地学実験	2
	科学技術教養V	2
	科学技術教養R	2
	科学技術教養A	2
	科学技術教養E	2
	科学技術教養C	2
	科学技術教養T	2
英語系	基礎英語 I a	1
	基礎英語 I b	1
	基礎英語 II a	1
	基礎英語 II b	1
	実践英語 I a	1
	実践英語 I b	1
	実践英語 II a	1
	実践英語 II b	1
	英語基礎会話 I	1
	英語基礎会話 II	1
	技術英語	2
	科学英語	2
外国語系	海外語学研修	2
日本語系	日本語読解	1
	日本語表現 I	1
	コミュニケーション I	1
	コミュニケーション II	1
数理・情報系	情報リテラシー I	①
キャリアデザインイン系	キャリアデザイン I	1
	キャリアデザイン II	1
	インターンシップ	2

スポーツ系	スポーツ科学実習 I	1
	スポーツ科学実習 II	1
	生涯スポーツ実習	1
	スポーツと健康	2
地域志向系	地域と私	2
	北河内を知る	2
	ソーシャル・イノベーション実務総論	2
	摂南大学PBLプロジェクト I	2
	摂南大学PBLプロジェクト II	2
	地域貢献実践演習	2
共通基礎系	大学教養入門	2
	大学教養実践	2
	就職実践基礎	1
教養特別系	教養特別講義 I	2
	教養特別講義 II	2
	教養特別講義 III	2
	教養特別講義 IV	2
	教養特別講義 V	2
外国人留学生 対象科目	日本事情F I	2
	日本事情F II	2
	日本語読解F I	1
	日本語読解F II	1
	日本語文法F I	1
	日本語文法F II	1
	日本語表現作文F I	1
	日本語表現作文F II	1
	日本語総合F I	1
	日本語総合F II	1
	専門日本語F I	1
	専門日本語F II	1

	日本語会話F I	1
	日本語会話F II	1
帰国学生対象 科目	日本事情R I	2
	日本事情R II	2
	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1
	日本語総合R	1
	専門日本語R	1
	日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択必修科目	選択科目	計
専門科目	49単位	47単位以上	96単位以上	
教養科目	1単位	—	27単位以上	28単位以上
計	50単位	74単位以上	124単位以上	

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、□で囲んだ授業科目は選択必修科目、他は選択科目を示す。

木 電気電子情報工学科

区分		授業科目	単位数
専門科目	専門基礎群	基礎数学演習	2
		微積分 I	4
		微積分 II	4
		線形代数 I	2
		線形代数 II	2
		電気数学 I	2
		電気数学 II	2
		代数学	2
		幾何学 I	2
		幾何学 II	2

		解析学	2
		応用数学 I	2
		応用数学 II	2
科学系	物理の基礎	3	
	物理学 I	2	
	物理学 II	2	
	理工学基礎実験	(1)	
	物理学実験	2	
情報系	統計情報処理	1	
	Cプログラミング	(1)	
専門コア群	共通系	電気情報工学概論	(2)
		フーリエ解析	2
		確率統計	2
		電磁気学 I	(2)
		電磁気学 II	(2)
		電磁界理論	2
		電気回路 I	(2)
		電気回路 II	(2)
		論理回路基礎	2
		電子回路基礎	2
		電気電子計測	2
		品質管理	2
		電気回路CAD	2
		技術者への道	2
		技術者倫理	(2)
	電気系	電気機器 I	2
		電気機器 II	2
		電気エネルギー工学	2
		電力工学	2
		電力伝送	2

		電気設備工学	2
		パワーエレクトロニクス	2
		電機設計製図	2
		電気法規及び施設管理	②
		電気工学演習	①
電子系		ロボット工学概論	2
		電子材料	2
		電子デバイス工学	2
		論理回路	2
		電子回路	2
		IoTデバイス	2
		制御システム	2
通信系		情報理論	2
		通信システム	2
		光エレクトロニクス	2
		通信工学 I	2
		通信工学 II	2
		通信ネットワーク	2
		電波法規	②
情報系		アドバンストプログラミング	1
		コンピュータシステム I	2
		コンピュータシステム II	2
		コンピュータ解析	2
		アルゴリズムとデータ構造	2
		グラフ理論	2
		人工知能	2
		IoTプロセッシング	2
		情報工学演習	①
少人数 教育群	演習実習系	電気情報基礎実験	②
		電気系実験 I	②

		情報系実験 I	②
		電気情報創成演習	②
		電気系実験 II	③
		情報系実験 II	③
	ゼミ系	基礎ゼミナール	①
		卒業研究基礎	①
		卒業研究	⑥
教養科目	人文科学系	文学から学ぶ	2
		人間力と心理	2
		心理と社会	2
		実践の思想	2
		哲学から学ぶ	2
		歴史に学ぶ	2
		人文地理学	2
	社会科学系	日本の政治	2
		法学入門	2
		日本国憲法	2
		経済学入門	2
		企業経営	2
		社会の仕組み	2
		マーケティング	2
		産業社会と知的財産	2
		国際理解概論	2
自然・科学技術系	自然・科学技術系	産業技術史	2
		地学	2
		地学実験	2
		科学技術教養V	2
		科学技術教養R	2
		科学技術教養A	2
		科学技術教養M	2

	科学技術教養C	2
	科学技術教養T	2
英語系	基礎英語 I a	1
	基礎英語 I b	1
	基礎英語 II a	1
	基礎英語 II b	1
	実践英語 I a	1
	実践英語 I b	1
	実践英語 II a	1
	実践英語 II b	1
	英語基礎会話 I	1
	英語基礎会話 II	1
外国語系	技術英語	2
	科学英語	2
外国語系	海外語学研修	2
日本語系	日本語読解	1
	日本語表現 I	1
	コミュニケーション I	1
	コミュニケーション II	1
数理・情報系	情報リテラシー I	①
キャリアデザ イン系	キャリアデザイン I	1
	キャリアデザイン II	1
	インターンシップ	2
スポーツ系	スポーツ科学実習 I	1
	スポーツ科学実習 II	1
	生涯スポーツ実習	1
	スポーツと健康	2
地域志向系	地域と私	2
	北河内を知る	2
	ソーシャル・イノベーション実務総論	2

	摂南大学PBLプロジェクトⅠ	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅡ	2
	地域貢献実践演習	2
共通基礎系	大学教養入門	2
	大学教養実践	2
	就職実践基礎	1
教養特別系	教養特別講義Ⅰ	2
	教養特別講義Ⅱ	2
	教養特別講義Ⅲ	2
	教養特別講義Ⅳ	2
	教養特別講義Ⅴ	2
外国人留学生 対象科目	日本事情FⅠ	2
	日本事情FⅡ	2
	日本語読解FⅠ	1
	日本語読解FⅡ	1
	日本語文法FⅠ	1
	日本語文法FⅡ	1
	日本語表現作文FⅠ	1
	日本語表現作文FⅡ	1
	日本語総合FⅠ	1
	日本語総合FⅡ	1
	専門日本語FⅠ	1
	専門日本語FⅡ	1
	日本語会話FⅠ	1
	日本語会話FⅡ	1
帰国学生対象 科目	日本事情RⅠ	2
	日本事情RⅡ	2
	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1

日本語総合R	1
専門日本語R	1
日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択必修科目	選択科目	計
専門科目	20単位	76単位以上	96単位以上	
教養科目	1単位	—	27単位以上	28単位以上
計	21単位	103単位以上	124単位以上	

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、□で囲んだ授業科目は選択必修科目、他は選択科目を示す。

へ 都市環境工学科

区分	授業科目	単位数
専門科目 基礎群	基礎数学演習	2
	微積分 I	4
	微積分 II	4
	線形代数 I	2
	線形代数 II	2
	工業数学 I	2
	工業数学 II	2
	代数学	2
	幾何学 I	2
	幾何学 II	2
科学系	解析学	2
	理工学基礎	①
	物理学	2
	化学	2
	生物学	2
	地質学	2
	基礎力学演習	1

		力学 I	2
		力学 II	2
実験系		理工学基礎実験	①
		物理学実験	①
情報系		統計情報処理	1
専門コア群 ア群	建設系	構造力学基礎・演習	③
		構造力学 I	②
		構造力学 II	②
		地盤力学 I・演習	③
		地盤力学 II	②
		建設構造材料学	②
		水理学 I・演習	③
		水理学 II	②
環境計画系		自然・都市環境論	②
		地球環境学	②
		環境衛生工学 I	②
		環境衛生工学 II	②
		リサイクル工学	②
		計画システム	②
		都市計画学	②
		環境地盤工学	②
専門応用系		鋼構造学	②
		コンクリート構造学	②
		建設施工学	②
		交通・道路工学	②
		流域・沿岸域工学	②
		構造物メンテナンス	②
		防災・耐震工学	②
		空間情報学・演習	③
		コンストラクションマネージメント入門	②

	シビックデザイン	②	
倫理法	技術者倫理	②	
規系	建設環境法規	②	
建築系	建築・都市計画入門	2	
	建築設計製図基礎	1	
	建築設計製図Ⅰ	1	
	建築設計製図Ⅱ	1	
	建築設計製図Ⅲ	1	
測量・実験系	測量学Ⅰ	②	
	測量学実習Ⅰ	①	
	測量学Ⅱ	②	
	測量学実習Ⅱ	①	
	建設工学実験	②	
	環境工学実験	②	
専門情報系	CAD実習	①	
少人数教育群	専門演習系	構造力学Ⅰ演習 コンクリート構造学演習 地盤力学Ⅱ演習 水理学Ⅱ演習 計画システム演習	① ① ① ① ①
	総合演習系	実践日本語演習 都市環境基礎演習 都市環境総合演習Ⅰ 都市環境総合演習Ⅱ 都市環境数理総合演習 都市建設設計製図 環境計画設計製図	① ① ① ① ① ① ①
	ゼミ系	都市環境基礎ゼミⅠ 都市環境基礎ゼミⅡ	① ①

		都市環境ゼミナール	①
		卒業研究	⑥
教養科目	人文科学系	文学から学ぶ	2
		人間力と心理	2
		心理と社会	2
		実践の思想	2
		哲学から学ぶ	2
		歴史に学ぶ	2
		人文地理学	2
	社会科学系	日本の政治	2
		法学入門	2
		日本国憲法	2
		経済学入門	2
		企業経営	2
		社会の仕組み	2
		マーケティング	2
		産業社会と知的財産	2
		国際理解概論	2
自然・科学技術系	自然・科学技術系	産業技術史	2
		地学	2
		地学実験	2
		科学技術教養V	2
		科学技術教養R	2
		科学技術教養A	2
		科学技術教養M	2
		科学技術教養E	2
	英語系	科学技術教養T	2
		基礎英語 I a	1
		基礎英語 I b	1
		基礎英語 II a	1

	基礎英語 II b	1
	実践英語 I a	1
	実践英語 I b	1
	実践英語 II a	1
	実践英語 II b	1
	英語基礎会話 I	1
	英語基礎会話 II	1
	技術英語	2
	科学英語	2
外国語系	海外語学研修	2
日本語系	日本語読解	1
	日本語表現 I	1
	コミュニケーション I	1
	コミュニケーション II	1
数理・情報系	情報リテラシー I	①
キャリアデザ イン系	キャリアデザイン I	1
	キャリアデザイン II	1
	インターンシップ	2
スポーツ系	スポーツ科学実習 I	1
	スポーツ科学実習 II	1
	生涯スポーツ実習	1
	スポーツと健康	2
地域志向系	地域と私	2
	北河内を知る	2
	ソーシャル・イノベーション実務総論	2
	摂南大学PBLプロジェクト I	2
	摂南大学PBLプロジェクト II	2
	地域貢献実践演習	2
共通基礎系	大学教養入門	2
	大学教養実践	2

	就職実践基礎	1
教養特別系 対象科目	教養特別講義 I	2
	教養特別講義 II	2
	教養特別講義 III	2
	教養特別講義 IV	2
	教養特別講義 V	2
外国人留学生 対象科目	日本事情 F I	2
	日本事情 F II	2
	日本語読解 F I	1
	日本語読解 F II	1
	日本語文法 F I	1
	日本語文法 F II	1
	日本語表現作文 F I	1
	日本語表現作文 F II	1
	日本語総合 F I	1
	日本語総合 F II	1
	専門日本語 F I	1
	専門日本語 F II	1
	日本語会話 F I	1
	日本語会話 F II	1
帰国学生対象 科目	日本事情 R I	2
	日本事情 R II	2
	日本語読解 R	1
	日本語文法 R	1
	日本語表現作文 R	1
	日本語総合 R	1
	専門日本語 R	1
	日本語会話 R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択必修科目	選択科目	計
専門科目	28単位	69単位以上	97単位以上	
教養科目	1単位	—	26単位以上	27単位以上
計	29単位	95単位以上	124単位以上	

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、□で囲んだ授業科目は選択必修科目、他は選択科目を示す。

2 国際学部

国際学科

区分				授業科目	単位数
専門科目	協働学習	文化構想	プロジェクト	表象と感性プロジェクト	2
				歴史学プロジェクト	2
			プロジェクト	地理学プロジェクト	2
			領域科目	比較文化プロジェクト	2
				人間存在論プロジェクト	2
				都市と周縁プロジェクト	2
				国際社会と日本語プロジェクト	2
		基幹科目	表象文化論		2
			地域と歴史		2
			環境と社会		2
			思想と文化		2
			テクノロジーと人間		2
			異文化の理解		2
			多文化社会と日本語		2
	接続科目	英語圏異文化交流論			2
		英語圏比較文化論			2
		中国語と生活文化			2
		中国語圏の言語文化			2
		スペインの言語と文化			2
		ラテンアメリカの言語と文化			2
		インドネシア語と生活文化			2

		インドネシア語と現代文化	2
国際 共生 領域	プロ ジェ クト	地域研究プロジェクト(英語と諸地域)	2
	ジエ クト	地域研究プロジェクト(東アジア世界)	2
	クト	地域研究プロジェクト(スペイン語と諸地域)	2
	科目	地域研究プロジェクト(東南アジア世界)	2
		海外特別プロジェクトⅠ	2
基幹 科目	グローバルスタディーズ(英語と諸地域)	2	
	グローバルスタディーズ(東アジア世界)	2	
	グローバルスタディーズ(スペイン語と諸地域)	2	
	グローバルスタディーズ(東南アジア世界)	2	
接続 科目	英語で考える環境問題	2	
	英語で考える社会問題	2	
	中国語を通して見る世界	2	
	中国語圏の地域と共生	2	
	スペインから世界を見る	2	
	ラテンアメリカから世界を見る	2	
	インドネシア語で世界を知る	2	
	マレー語圏の地域を知る	2	
社会 協創 領域	プロ ジェ クト	言語コミュニケーションプロジェクト	2
	ジエ クト	メディアと現代社会プロジェクト	2
	クト	マイノリティ研究プロジェクト	2
	科目	地域研究・国際政治プロジェクト	2
		地域とビジネスプロジェクト	2
		国際貢献・ボランティアプロジェクト	2
		海外特別プロジェクトⅡ	2
基幹 科目	ことばと社会	2	
	メディア文化論	2	
	ジェンダーとマイノリティ	2	
	比較政治学	2	
	国際ビジネス論	2	

		国際貢献論	2
接続 科目	Studies in Media and Communication	2	
	Studies in Hospitality and Tourism	2	
	中国語で読み解く地域社会	2	
	中国語圏から社会を考える	2	
	スペイン語を通して学ぶヨーロッパ社会	2	
	スペイン語を通して学ぶラテンアメリカ社会	2	
	インドネシア語で考える現代社会	2	
	マレー語で考える国際社会	2	
	実習・演習	2	
科目	課題解決型ワークショップ	2	
	ホスピタリティ実習演習	2	
	海外インターンシップ	2	
	海外実習	2	
	体験型特別実習	2	
文化 社会 科目	地域文化	世界を学ぶ	②
	日本を学ぶ		②
	エリアスタディーズ 北アメリカ		2
	エリアスタディーズ ラテンアメリカ		2
	エリアスタディーズ 東アジア		2
	エリアスタディーズ 西アジア・南アジア		2
	エリアスタディーズ 東南アジア		2
	エリアスタディーズ アフリカ		2
	エリアスタディーズ ヨーロッパ		2
	エリアスタディーズ オセアニア		2
一般学芸 科目	共同体論		2
	多文化共生論		2
	風土と地理		2
	国際関係論		2
	国際社会と経済		2
	メディアリテラシー論		2

	現代社会論	2
	地域と観光	2
	生物と環境	2
	ナショナリズム論	2
	視覚文化論	2
	Studies in Popular Culture	2
	Studies in Language and Society	2
言語学芸 科目	音声学	2
	英語学概論	2
	言語学	2
	日本語史概説	2
	英語意味論・語用論	2
	日本語音韻論	2
	英語構造論	2
	日本語語彙論	2
	日本語文法論	2
	日本の文学	2
エアライ ン・ホスピタリティ 科目	中国の文学	2
	英語圏の文学	2
	ホテルビジネス論	2
	ホスピタリティ基礎論	2
	ホスピタリティスキル論	2
学芸員科 目	エアラインサービス論	2
	エアラインビジネス論	2
	ミュージアムへの招待	2
	ミュージアムコレクション論	2
	博物館資料保存論	2
	ディスプレイ論	2
	生涯学習論	2
	ミュージアムマネジメント論	2

		博物館情報・メディア論	2
		博物館教育論	2
		博物館実習	3
日本語教員科目		日本語教授法 I	2
		日本語教授法 II	2
		日本語教授法 III	2
		日本語教育実習演習	3
英語基礎科目		Speaking&Writing a	1
		Reading a	①
		TOEIC a	1
		Communicative English Grammar	1
		Speaking&Writing b	1
		Reading b	①
		TOEIC b	1
		Drama	1
		Japanese Society and Culture	①
		Academic Reading&Listening	1
		Academic Writing Workshop	1
		Debate	1
		Presentation	1
地域言語科目		Topic Studies I a	1
		Topic Studies I b	1
		Discussion a	1
		Topic Studies II a	1
		Discussion b	1
		Topic Studies II b	1
		Advanced Academic Writing Workshop a	2
		Lecture a	2
		Film Making	2
		Business English a	2

		Topic Studies III a	2
		Advanced Academic Writing Workshop b	2
		Lecture b	2
		Business English b	2
		Topic Studies III b	2
		Comprehensive Studies a	2
		Comprehensive Studies b	2
諸言 語	諸言語輪講		①
中国 語	中国語で読み解く I		1
	中国語で表現する I		1
	中国語で会話する I		1
	中国語で読み解く II		1
	中国語で表現する II		1
	中国語で会話する II		1
	中国語で読み解く III		1
	中国語で表現する III		1
	中国語で会話する III		1
	中国語プレゼンテーション		2
スペ イン 語	スペイン語文法 I		1
	スペイン語表現		1
	スペイン語会話 I		1
	スペイン語文法 II		1
	スペイン語読解		1
	スペイン語会話 II		1
	スペイン語圏社会講読(南欧)		1
	スペイン語圏社会講読(ラテンアメリカ)		1
	スペイン語文章構成		1
	スペイン語プレゼンテーション		2
イン	インドネシア語文法		1

		ドネ シア 語・ マレ ー語	インドネシア語表現 I インドネシア語会話 I 総合インドネシア語 インドネシア語表現 II インドネシア語会話 II 総合マレー語 実践インドネシア語 旅行インドネシア語 インドネシア語・マレー語プレゼンテーション	1 1 1 1 1 1 1 1 2
	ゼミ・卒業研究		初年次ゼミナール 基礎ゼミナール 基礎演習 I 基礎演習 II 文化演習 I 文化演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II	② ② ② ② ② ② ② ②
教養 科目	人文科学系		人間の探求 文学から学ぶ 歴史に学ぶ 心理学	2 2 2 2
	社会科学系		法学入門 世界の政治 日本国憲法 経済学入門 経営学入門	2 2 2 2 2
	自然・科学技術 系		住まいとデザイン 食品機能学 人体の構造と機能 公衆衛生学	2 2 2 2

	科学技術教養	2
英語系	基礎英語 I a	①
	基礎英語 II a	①
外国語系	韓国語 I	1
	韓国語 II a	1
	韓国語 II b	1
	韓国語 III a	1
	韓国語 III b	1
日本語系	日本語表現 I	1
	日本語表現 II	1
	コミュニケーション I	1
数理・情報系	情報リテラシー I	①
	情報リテラシー II	①
キャリアデザイン系	キャリアデザイン I	①
	キャリアデザイン II	①
	エンプロイメントデザイン I	1
	エンプロイメントデザイン II	1
	インターンシップ	2
	ビジネス実務	2
スポーツ系	スポーツ科学実習 I	1
	スポーツ科学実習 II	1
	スポーツと健康	2
地域志向系	地域と私	2
	北河内を知る	2
	ソーシャル・イノベーション実務総論	2
	摂南大学PBLプロジェクト I	2
	摂南大学PBLプロジェクト II	2
	地域貢献実践演習	2
共通基礎系	大学教養入門	2
	大学教養実践	2

	数的能力開発 I	1
	就職実践基礎	1
	時事問題 I	2
	時事問題 II	2
教養特別系	教養特別講義 I	2
	教養特別講義 II	2
	教養特別講義 III	2
	教養特別講義 IV	2
	教養特別講義 V	2
外国人留学生対象科目	日本事情 F I	2
	日本事情 F II	2
	日本語読解 F I	1
	日本語読解 F II	1
	日本語文法 F I	1
	日本語文法 F II	1
	日本語表現作文 F I	1
	日本語表現作文 F II	1
	日本語総合 F I	1
	日本語総合 F II	1
	専門日本語 F I	1
	専門日本語 F II	1
	日本語会話 F I	1
	日本語会話 F II	1
帰国学生対象科目	日本事情 R I	2
	日本事情 R II	2
	日本語読解 R	1
	日本語文法 R	1
	日本語表現作文 R	1
	日本語総合 R	1
	専門日本語 R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択必修科目	選択科目	計
専門科目	24単位	<p>29単位以上</p> <p>① 協働学習プロジェクト科目26単位以上(文化構想領域、国際共生領域、社会協創領域において選択したプロジェクト科目1科目と対応する基幹科目1科目、および接続科目2科目の合計4科目8単位以上、実習演習科目2単位以上)</p> <p>② 文化社会科目3単位以上(中国語、スペイン語、インドネシア語・マレー語のうち、いずれかの言語から3単位)</p>	<p>29単位以上</p> <p>① 地域文化科目、一般学芸科目および言語学芸科目から22単位以上</p> <p>② 地域言語科目から7単位以上(ただし、「English Language Honors Track」は地域文化科目、一般学芸科目および言語学芸科目から16単位以上、英語基礎科目から6単位以上、地域言語科目のうち英語科目から7単位以上)</p>	92単位以上
		10単位以上		
教養科目	6単位	—	<p>26単位以上</p> <p>(人文科学系、社会科学系、自然・科学技術系、地域志向系、教養特別系から16単位以上外国語系、日本語系、キャリアデザイン系、スポーツ系、共通基礎系から10単位以上)</p>	32単位以上
計	30単位	29単位以上	65単位以上	124単位以上

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、□で囲んだ授業科目は選択必修科目を示

す。他は選択科目を示す。

3 経営学部

経営学科

区分		授業科目	単位数
専門科目	専門基礎科目群	経営学入門	(2)
		経営学基礎	(2)
		経営情報学入門	(2)
		ビジネスデータサイエンス	(2)
		マーケティング入門	(2)
		経営統計学	(2)
		簿記入門	(4)
		情報倫理	2
		市場調査入門	2
		会計学入門	2
		ファイナンス入門	2
		消費者心理学	2
		大坂企業のあゆみ	2
		生成AI活用入門	2
マネジメント群	マネジメント群	経営と情報のためのやさしい数学I	2
		経営と情報のためのやさしい数学II	2
		経営管理論	2
		経営組織論	2
		人的資源管理論	2
		組織行動論	2
		◆経営戦略論	2
		競争戦略論	2
		イノベーション論	2
		現代企業論	2
		ベンチャービジネス論	2
		◆中小企業論	2

	地域産業論	2
	経営史	2
	国際経営論 I	2
	国際経営論 II	2
経営情報群	プログラミング I	2
	プログラミング II	2
	コンピュータサイエンス基礎	2
	コンピュータサイエンス実践	2
	メディアと社会	2
	情報と職業	2
	情報ネットワークとセキュリティ	2
	プロダクトデザイン I	2
	プロダクトデザイン II	2
	マネジメントサイエンス	2
	経営情報システム I	2
	経営情報システム II	2
	流通情報システム論	2
	●コンピュータデータ分析	2
マーケティング群	マーケティング戦略論	2
	ブランド論	2
	消費者行動論	2
	メディア戦略論	2
	サービスマーケティング	2
	リテールマーケティング	2
	広告論	2
	コンテンツビジネス	2
	観光事業論	2
	まちづくりとマーケティング	2
	マーケティングリサーチ I	2
	マーケティングリサーチ II	2

	データサイエンス I	2
	データサイエンス II	2
会計・ファイナンス群	商業簿記	2
	工業簿記	2
	連結会計論	2
	ファイナンスのための経済学	2
	財務会計論 I	2
	財務会計論 II	2
	▲管理会計論 I	2
	管理会計論 II	2
	ファイナンス	2
	コーポレート・ファイナンス I	2
	コーポレート・ファイナンス II	2
	▲会計情報分析論	2
	上級簿記	2
	現代会計論	2
応用・実践科目群	◆マネジメント特講A	2
	◆マネジメント特講B	2
	◆マネジメント特講C	2
	●経営情報演習A	2
	●経営情報演習B	2
	●経営情報演習C	2
	■マーケティング演習A	2
	■マーケティング演習B	2
	■マーケティング演習C	2
	▲会計・ファイナンス特講A	2
	▲会計・ファイナンス特講B	2
	▲会計・ファイナンス特講C	2
	アントレプレナーシップ	2
	●ビジネスシミュレーション	2

		映像コンテンツ編集実習	2
		■調査実践演習 I	2
		■調査実践演習 II	2
		情報技術演習	2
		経営学特講A	2
		経営学特講B	2
		経営学特講C	2
法律科目群	民法	民法	2
		会社法	2
		労働法	2
		金融商品取引法	2
演習・卒業研究	基礎演習	基礎演習	②
		専門基礎演習	②
		専門演習 I a	②
		専門演習 I b	②
		専門演習 II a	②
		専門演習 II b	②
		卒業研究	④
教養科目	人文科学系	心理学 I	2
		心理学 II	2
		哲学 I	2
		哲学 II	2
		日本の歴史	2
		世界の歴史	2
		地誌学	2
		人文地理学	2
		文学から学ぶ	2
	社会科学系	社会学	2
		法学入門	2
		日本国憲法	2

	日本の政治	2
	世界の政治	2
自然・科学	自然地理学	2
技術系	公衆衛生学	2
	科学技術教養	2
英語系外	英語基礎	①
国語	英語実践	①
	英語コミュニケーション I	①
	英語コミュニケーション II	①
外国語系	海外語学研修	2
日本語系	日本語リテラシー	①
	日本語表現	1
数理・情報 系	情報リテラシー	①
	データサイエンス基礎	①
キャリア デザイン 系	キャリアデザイン I	1
	キャリアデザイン II	1
	キャリアデザイン III	1
	エンプロイメントデザイン I	1
	エンプロイメントデザイン II	1
	インターンシップ	2
	ビジネス実務	2
スポーツ 系	スポーツ科学実習 I	1
	スポーツ科学実習 II	1
地域志向 系	地域と私	2
	北河内を知る	2
	ソーシャル・イノベーション実務総論	2
	摂南大学PBLプロジェクト I	2
	摂南大学PBLプロジェクト II	2
共通基礎 系	数的能力開発 I	1
	就職実践基礎	1

教養特別系	教養特別講義 I	2
	教養特別講義 II	2
	教養特別講義 III	2
	教養特別講義 IV	2
	教養特別講義 V	2
外国人留学生対象科目	日本事情 F I	2
	日本事情 F II	2
	日本語読解 F	1
	日本語文法 F	1
	日本語表現作文	1
	日本語総合 F	1
	専門日本語 F	1
	日本語会話 F I	1
	日本語会話 F II	1
	日本事情 R I	2
帰国学生対象科目	日本事情 R II	2
	日本語読解 R	1
	日本語文法 R	1
	日本語表現作文 R	1
	日本語総合 R	1
	専門日本語 R	1
	日本語会話 R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分		必修科目	選択科目	計
専門科目		28単位	58単位以上	86単位以上
教養科目	英語系外国語、外国語系、日本語系、数理・情報系、スポーツ系	――	12単位以上 (選択必修科目4単位以上を含む英語系外国語または外国語系科目8単位以上を含む)	38単位以上

人文科学系、社会科学系、自然・科学技術系、地域志向系、共通基礎系、教養特別系	—	—	20単位以上 (人文科学系・社会科学系ならびに自然・科学技術系各2単位以上を含む)	
キャリアデザイン系	1単位	—	2単位以上	
教養科目に定める卒業に必要な単位数を超えて修得した科目	—	—	3単位以上	
計	29単位		95単位以上	124単位以上

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、□で囲んだ授業科目は選択必修科目、他は選択科目を示す。

4 薬学部

薬学科

区分		授業科目		単位数
専門科目	基礎	基礎薬学物理	必	2
		基礎薬学化学	必	2
		基礎薬学生物 I	必	2
		基礎薬学生物 II	必	2
	物理・化学系	薬学物理	選必	2
		物理系薬学 I	選必	2
		物理系薬学 II	選必	2
		物理系薬学 III	選必	2
		物理系薬学 IV	選必	2
		物理系薬学 V	選必	2
		物理系薬学 VI	選必	2
		薬学化学	選必	2
		生命有機化学 I	選必	2
		生命有機化学 II	選必	2
		臨床医薬品化学 I	選必	2

	臨床医薬品化学Ⅱ	選必	2
	生薬学	選必	2
	天然物化学・薬用資源学	選必	2
生物系	生理解剖学Ⅰ	選必	2
	生理解剖学Ⅱ	選必	2
	生化学	選必	2
	生体情報伝達学	選必	2
	分子生物学Ⅰ	選必	2
	分子生物学Ⅱ	選必	2
	微生物学	選必	2
	免疫学	選必	2
医療系	薬理学Ⅰ	選必	2
	薬理学Ⅱ	選必	2
	薬剤学Ⅰ	選必	2
	薬剤学Ⅱ	選必	2
	薬剤学Ⅲ	選必	2
	薬剤学Ⅳ	選必	2
	薬剤学Ⅴ	選必	2
	疾患治療学概論	選必	2
	消化器・血液疾患治療学	選必	2
	精神神経疾患治療学	選必	2
	腎・生殖器疾患治療学	選必	2
	循環器疾患治療学	選必	2
	免疫疾患治療学	選必	2
	感染症治療学	選必	2
	悪性腫瘍治療学・緩和医療	選必	2
	内分泌・代謝性疾患治療学	選必	2
	漢方処方学	選必	2
	症候学	選必	2
	臨床薬学Ⅰ	選必	2

	臨床薬学Ⅱ	選必	2
	臨床薬学Ⅲ	選必	2
	臨床薬学Ⅳ	選必	2
	臨床薬学Ⅴ	選必	2
	統計学・データサイエンス	選必	2
衛生系	栄養学	選必	2
	毒性学	選必	2
	公衆衛生学	選必	2
	環境衛生学	選必	2
	衛生化学	選必	2
実習・演習	早期体験学習	必	1
	薬学実習Ⅰ	必	2
	薬学実習Ⅱ	必	2
	臨床事前実習	必	2
	薬学臨床実習	必	20
	臨床事後演習	必	1
	薬学基礎演習Ⅰ	必	1
	薬学基礎演習Ⅱ	必	1
	薬学演習Ⅰ	必	2
	薬学演習Ⅱ	必	2
	薬学演習Ⅲ	必	2
	臨床薬学演習Ⅰ	必	1
	臨床薬学演習Ⅱ	必	1
	臨床薬学演習Ⅲ	必	1
	臨床薬学演習Ⅳ	必	1
	総合薬学演習	必	2
	薬学研究Ⅰ	必	5
	薬学研究Ⅱ	必	5
	薬学研究Ⅲ	必	2
	研究コース演習	選必	8

		臨床コース演習	選必	8
		薬局経営コース演習	選必	8
		地域連携・学習支援コース演習	選必	8
教養科目	人文・社会系	心理学	選	2
		法学	選	2
		経済学概説	選	2
		ジェンダーとダイバーシティ	選	2
	自然・情報科学系	生命倫理学	選必	2
		臨床心理学	選必	2
		情報リテラシー	選必	1
		データサイエンス基礎	選必	1
		数学基礎	選	1
		数学	選	2
	国際教養系	英語基礎	選必	1
		英語実践	選必	1
		英語コミュニケーション I	選必	1
		英語コミュニケーション II	選必	1
		中国語基礎	選	1
		韓国語基礎	選	1
		日本語基礎	選	1
		薬学英語	選必	2
		医療英会話	選必	2
		海外語学研修	選	2
外国人留学生対象科目	日本事情F	日本事情F I	選	2
		日本事情F II	選	2
	日本語F	日本語読解F	選	1
		日本語文法F	選	1
		日本語表現作文F	選	1
		日本語総合F	選	1
		専門日本語F	選	1

	日本語会話F I	選	1
	日本語会話F II	選	1
帰国学生対象科目	日本事情R I	選	2
	日本事情R II	選	2
	日本語読解R	選	1
	日本語文法R	選	1
	日本語表現作文R	選	1
	日本語総合R	選	1
	専門日本語R	選	1
	日本語会話R	選	1
人間力系	初年次ゼミ	必	1
	スポーツ科学実習 I	選	1
	キャリアデザイン基礎	選	1
教養特別	教養特別講義 I	選	2
	教養特別講義 II	選	2
	教養特別講義 III	選	2
	教養特別講義 IV	選	2
	教養特別講義 V	選	2

備考

1 卒業に必要な単位数

区分		計
専門科目	必修科目	62単位
	選択必修科目	104単位以上
教養科目	必修科目	1単位
	選択必修科目	7単位以上
	選択科目	12単位以上
計		186単位以上

2 「必」の授業科目は必修科目、「選必」の授業科目は選択必修科目、「選」の授業科目は選択科目を示す。

3 専門科目の「総合薬学演習」には、最終試験を含む。

5 法学部

法律学科

区分	分野	授業科目	単位数	コース別履修区分			
				法律学 特修	企業法 務	地域政 策	スポート法政 策
専門科目	基礎法学	法学概論 I	2	○	○	○	○
		法学概論 II	2	○	○	○	○
		法哲学総論	2	□		□	
		法哲学各論	2	□			
		西洋法思想史	2	□	□		□
		日本法思想史	2	□	□		
		日本法制史	2	□	□	□	□
		東洋法制史	2		□		□
		西洋法制史	2	□	□	□	□
		比較法史	2				□
		法と社会	2		□	□	□
		ジェンダー法	2	□	□	□	□
		英米法	2		□		
		リーガル・リサーチ	2	□	□	□	
		司法制度論	2	□			
憲法・行政法	憲法・行政法	憲法 I (人権総論)	2	□	□	□	□
		憲法 II (人権各論)	2	□	□	□	□
		憲法 III (統治機構)	2	□	□	□	□
		行政法 I (行政過程)	2	□		□	
		行政法 II (行政救済)	2	□			
		地方自治法	2	□		□	□
		環境法	2	□	□	□	
		租税法 I (総論)	2	□	□	□	
		租税法 II (各論)	2	□	□	□	

刑事法	刑法 I A(総論①)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	刑法 I B(総論②)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	刑法 II A(各論①)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	刑法 II B(各論②)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	経済刑法	2		<input type="checkbox"/>		
	刑事訴訟法 I (捜査・公訴)	2	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	刑事訴訟法 II (公判・証拠法)	2	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	少年法	2	<input type="checkbox"/>			
	刑事政策 I (犯罪原因論)	2			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	刑事政策 II (犯罪対策論)	2			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
民事法	民法 I A(総則①)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	民法 I B(総則②)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	民法 II A(物権)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	民法 II B(担保物権)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	民法 III A(債権総論①)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	民法 III B(債権総論②)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	民法 IV A(債権各論①)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	民法 IV B(債権各論②)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	民法 IV C(不法行為)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	民法 V A(親族)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	民法 V B(相続)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	消費者法	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	民事訴訟法 I (裁判の流れ)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	民事訴訟法 II (判決の効力)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	民事執行・保全法	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	倒産法	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	国際私法	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	国際家族法	2	<input type="checkbox"/>			
	国際財産法	2		<input type="checkbox"/>		
商事法	商法 I (総則・商行為)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	商法ⅡA(会社①)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	商法ⅡB(会社②)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	商法Ⅲ(保険)	2		<input type="checkbox"/>		
	商法Ⅳ(有価証券)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	金融商品取引法	2		<input type="checkbox"/>		
	経済法	2		<input type="checkbox"/>		
	知的財産法	2		<input type="checkbox"/>		
	国際取引法	2		<input type="checkbox"/>		
社会法	労働法Ⅰ(労働保護)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	労働法Ⅱ(労働組合)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	社会保障法	2		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
国際法	国際法Ⅰ(総論)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	国際法Ⅱ(各論)	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国際人権法	2	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
	国際機構法	2	<input type="checkbox"/>			
政治学	日本の政治	2		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	日本政治史	2			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	政治学原論	2			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	政治過程論	2			<input type="checkbox"/>	
	比較政治	2			<input type="checkbox"/>	
	世界の政治	2		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	国際関係論	2		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国際関係史	2			<input type="checkbox"/>	
	グローバル社会論	2		<input type="checkbox"/>		
政策学	公共政策論	2			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	行政学	2			<input type="checkbox"/>	
	地方自治論	2			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地域政策論	2			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地方財政論	2			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	地域政策研究 I	2			<input type="checkbox"/>	
	地域政策研究 II	2			<input type="checkbox"/>	
スポーツ法政策	スポーツ法学	2		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	スポーツビジネスと法	2		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	スポーツ政策論	2			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	スポーツ文化論	2				<input type="checkbox"/>
	地域とスポーツ	2			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	スポーツマネジメント	2				<input type="checkbox"/>
	グローバル社会とスポーツ	2				<input type="checkbox"/>
法律学特修特別講義	法律学特修特別講義 I	2	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
	法律学特修特別講義 II	2	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
	法律学特修特別講義 III	2	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
	法律学特修特別講義 IV	2	<input type="checkbox"/>			
	法律学特修特別講義 V	2	<input type="checkbox"/>			
スポーツ法政策特別講義	フィットネストレーニングの理論と実際	2				<input type="checkbox"/>
	ヘルスエクササイズの理論と実際	2				<input type="checkbox"/>
	スポーツ医学の理論と実際	2				<input type="checkbox"/>
	体力測定とスポーツ相談	2				<input type="checkbox"/>
外国人留学生対象科目	日本の法事情F I	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	日本の法事情F II	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	日本の法事情F III	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	日本の法事情F IV	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	日本の法事情F V	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	日本の法事情F VI	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
演習・卒業研究	法学基礎演習 I	2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	法学基礎演習 II	2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	プレ専門演習	2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	専門演習 I	2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

		専門演習 II	4	○	○	○	○
		卒業研究	4	○	○	○	○
教養科目	人文・社会系	文学	2				
		心理学	2				
		哲学	2				
		倫理学	2				
		日本史概説	2				
		世界史概説	2				
		地誌学	2				
		人文地理学	2				
		社会学	2				
		経済学概説	2				
		経営学概説	2				
自然・情報科学系		自然地理学	2				
		公衆衛生論	2				
		生物と環境	2				
		情報リテラシー	1				
		データサイエンス基礎	1				
		データサイエンス実践	2				
		数学基礎	1				
国際教養系		英語基礎	1				
		英語実践	1				
		英語コミュニケーション I	1				
		英語コミュニケーション II	1				
		英語総合 I	1				
		英語総合 II	1				
		中国語基礎	1				
		韓国語基礎	1				
		日本語基礎	1				
		日本語表現	1				

	海外語学研修	2
人間力 系	スポーツ科学実習Ⅰ	1
	スポーツ科学実習Ⅱ	1
	スポーツ科学実習Ⅲ	1
	スポーツ教育基礎	2
	スポーツ科学概論	2
	スポーツ指導者入門	2
	スポーツトレーニングの基礎	2
	発育発達論	2
	スポーツ心理学	2
	スポーツ栄養学	2
	スポーツ医学の基礎	2
	スポーツの歴史	2
	スポーツ教育学	2
	◇スポーツプログラミング	2
	地域学入門	2
	北河内のまちづくりと行政	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅠ	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅡ	2
	地域貢献実践演習	2
	キャリアデザイン基礎	1
	キャリアデザイン展開	1
	キャリアデザイン実践	1
	エンプロイメントデザイン	1
	インターンシップ基礎	2
	インターンシップ実践	1
	大学教養基礎Ⅰ	2
	大学教養基礎Ⅱ	2
	大学教養入門	2
	数的能力開発Ⅰ	1

	数的能力開発 II	1
	就職実践基礎	1
教養特別系	教養特別講義 I	2
	教養特別講義 II	2
	教養特別講義 III	2
	教養特別講義 IV	2
	教養特別講義 V	2
外国人留学生	日本事情 F I	2
	日本事情 F II	2
対象科目	日本語読解 F	1
	日本語文法 F	1
	日本語表現作文 F	1
	日本語総合 F	1
	専門日本語 F	1
	日本語会話 F I	1
	日本語会話 F II	1
	日本語会話応用 F I	1
	日本語会話応用 F II	1
	日本語会話応用 F III	1
	日本語会話応用 F IV	1
	日本語会話応用 F V	1
	日本語会話応用 F VI	1
	日本語会話応用 F VII	1
	日本語会話応用 F VIII	1
	日本語会話応用 F IX	1
帰国学生対象科目	日本事情 R I	2
	日本事情 R II	2
	日本語読解 R	1

日本語文法R	1
日本語表現作文R	1
日本語総合R	1
専門日本語R	1
日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分		法律学特修 コース	企業法務コ ース	地域政策コ ース	スポーツ法 政策コース		
専門科目	必修科目	20単位					
	選択必修科目	40単位以上					
	選択科目	26単位以上					
	合計	86単位以上					
教養科目	選択必修科目	自然・情報科学系	1単位以上				
		国際教養系	3単位以上				
		人間力系	1単位以上				
	選択科目	人文・社会科学系	2単位以上				
		自然・情報科学または人間力系	1単位以上				
		小計	26単位以上				
	合計	38単位以上					
総計		124単位以上					

2 専門科目のコース別履修区分の表示において、○は必修科目、□は選択必修科目、その他は選択科目を示す。また、教養科目の単位数を□で囲んだ授業科目は選択必修科目、他は選択科目を示す。

3 各コースの所定単位数を超えて修得した専門科目の選択必修科目の単位数は、専門科目の選択科目の単位数として算入する。

4 授業科目の前に△を付した科目は、進級および卒業要件に含むことができない科目を示す。

6 経済学部

経済学科

区分			授業科目	単位数
専門科目	共通科目	コア科目群		
目	目	目群	※経済学入門(エコノミックリテラシー)	2
			経済学入門演習	2
			※ミクロ経済学 I	2
			ミクロ経済学 II	2
			※マクロ経済学 I	2
			マクロ経済学 II	2
			※社会経済学 I	2
			社会経済学 II	2
			※統計学	2
			IT基礎論 I	2
			会計学入門	2
			簿記原理 I	2
			簿記原理 II	2
			日本経済史	2
			日本経済論	2
			財政学	2
			経済思想史	2
			ゲーム理論	2
			地球環境経済	2
			摂南経済ゲストレクチャー	2
			経営学	2
			民法	2
			商法	2
			行政法	2
			会社法	2
			労働法	2
			経済学特別講義 I	2
			経済学特別講義 II	2

	経済学特別講義Ⅲ	2	
データ・サイン群	IT基礎論Ⅱ	2	
	プログラミング論	2	
	経済情報論	2	
	統計学演習	2	
	計量経済学	2	
	経済データサイエンスⅠ	2	
	経済データサイエンスⅡ	2	
	経済データサイエンスⅢ	2	
分野別科目	入門科	ビジネス経済入門	2
	目群	金融・不動産経済入門	2
		地域経済入門	2
		観光学入門	2
		国際経済入門	2
	ビジネス経済群	行動経済学	2
		実験経済学	2
		労働経済学	2
		人事の経済学	2
		管理会計	2
		産業組織論	2
		サービス産業論	2
		ベンチャ一起業論	2
		ビジネス経済実践演習	2
金融・不動産経済群	ファイナンシャル・プランニング	2	
	国際投資論	2	
	金融データ分析	2	
	国際金融論	2	
	現代ファイナンス論	2	
	不動産ビジネス論	2	
	都市経済論	2	

	不動産経済学	2
	金融・不動産経済実践演習	2
地域経 済群	公共政策論	2
	社会保障論	2
	地方自治論	2
	地方財政論	2
	関西経済論	2
	地域経済学	2
	地域まちづくり論	2
	地域金融論	2
	地域経済実践演習	2
観光経 済群	観光経済論	2
	サービス・マネジメント論	2
	観光マーケティング論	2
	レジャー産業論	2
	観光資源論	2
	観光産業政策論	2
	観光交通論	2
	交通経済論	2
	観光経済実践演習	2
国際経 済群	貿易論	2
	国際協力論	2
	開発経済学	2
	経済グローバル化と日本社会	2
	現代国際経済事情	2
	地域統合論	2
	アメリカ経済論	2
	アジア経済論	2
	国際経済実践演習	2
演習・卒業研	基礎演習	(4)

	究	専門演習Ⅰ	④
		専門演習Ⅱ	④
		卒業研究	④
教養科目	人文科学系	心理学Ⅰ	2
		心理学Ⅱ	2
		哲学Ⅰ	2
		哲学Ⅱ	2
		日本の歴史	2
		世界の歴史	2
		地誌学	2
		人文地理学	2
		社会学	2
	社会科学系	法学入門	2
		日本国憲法	2
		日本の政治	2
		世界の政治	2
		自然地理学	2
技術系	自然・科学技術系	教養生物	2
		公衆衛生学	2
		科学技術教養	2
英語系		基礎英語Ⅰa	1
		基礎英語Ⅱa	1
		実践英語Ⅰa	1
		実践英語Ⅱa	1
		ビジネスイングリッシュⅠ	1
		ビジネスイングリッシュⅡ	1
		英語基礎会話Ⅰ	①
		英語基礎会話Ⅱ	①
外国語系		海外語学研修	2
		日本語表現Ⅰ	1

	日本語表現Ⅱ	1
数理・情報系	数学基礎Ⅰ	1
	数学基礎Ⅱ	1
	情報リテラシーⅠ	①
	情報リテラシーⅡ	①
キャリアデザ イン系	キャリアデザインⅠ	①
	キャリアデザインⅡ	1
	キャリアデザインⅢ	1
	エンプロイメントデザインⅠ	1
	エンプロイメントデザインⅡ	1
	インターンシップ	2
	ビジネス実務	2
スポーツ系	スポーツ科学実習Ⅰ	1
	スポーツ科学実習Ⅱ	1
地域志向系	地域と私	2
	北河内を知る	2
	ソーシャル・イノベーション実務総論	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅠ	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅡ	2
	地域貢献実践演習	2
共通基礎系	大学教養入門	2
	大学教養実践	2
	数的能力開発Ⅰ	1
	就職実践基礎	1
教養特別系	教養特別講義Ⅰ	2
	教養特別講義Ⅱ	2
	教養特別講義Ⅲ	2
	教養特別講義Ⅳ	2
	教養特別講義Ⅴ	2
外国人留学生	日本事情FⅠ	2

対象科目	日本事情F II	2
	日本語読解F I	1
	日本語読解F II	1
	日本語文法F I	1
	日本語文法F II	1
	日本語表現作文F I	1
	日本語表現作文F II	1
	日本語総合F I	1
	日本語総合F II	1
	専門日本語F I	1
	専門日本語F II	1
	日本語会話F I	1
	日本語会話F II	1
帰国学生対象 科目	日本事情R I	2
	日本事情R II	2
	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1
	日本語総合R	1
	専門日本語R	1
	日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分		必修科目	選択必修科目	選択科目	計
専門科目		16単位	18単位以上	52単位以上	86単位以上
教養 科目	英語系、外 国語系、日 本語系、数 理・情報系、 スポーツ系	4単位	—	8単位以上	12単位以上

人文科学系、社会科学系、自然・科学技術系、地域志向系、教養特別系	—	—	22単位以上	22単位以上
キャリアデザイン系、共通基礎系	1単位	—	3単位以上	4単位以上
計	43単位	8単位以上	73単位以上	124単位以上

- 2 授業科目の前に※を付した科目は必履修科目。
 3 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、□で囲んだ授業科目は選択必修科目、他は選択科目を示す。

7 看護学部

看護学科

区分		授業科目	単位数
専門科目	専門基礎	人体の構造と機能 I	①
		人体の構造と機能 II	①
		人体の構造と機能 III	①
		代謝栄養学	①
		食品学	1
		病理学総論	①
		感染と防御	①
		薬理学総論	①
		薬物治療学	①
		病院薬学演習	①
		健康相談活動の理論と方法	2
		疾病・治療論 I	①
		疾病・治療論 II	①

	疾病・治療論III	①
	疾病・治療論IV	①
	疾病・治療論V	①
	疾病・治療論VI	①
	疫学	①
	保健医療福祉行政論	②
	公衆衛生学	①
	医療経済論	2
	看護関係法規	①
	社会福祉論	1
基礎看 護学	看護学概論	②
	看護対人関係論	①
	基礎看護技術 I	②
	基礎看護技術 II	②
	フィジカルアセスメント	②
	看護過程論	①
	家族看護学	①
	基礎看護学実習 I	①
	基礎看護学実習 II	②
地域・在 宅看護 学	公衆衛生看護学概論	②
	在宅看護学概論	①
	在宅看護学援助論 I	②
	在宅看護学援助論 II	①
	在宅看護学実習	②
成人看 護学	成人看護学概論	②
	成人看護学援助論 I (急性)	①
	成人看護学援助論 I (慢性)	①
	成人看護学援助論 II (急性)	①
	成人看護学援助論 II (慢性)	①
	成人看護学実習(急性)	③

	成人看護学実習(慢性Ⅰ)	①
	成人看護学実習(慢性Ⅱ)	②
老年看護学	老年看護学概論	①
	老年看護学援助論Ⅰ	①
	老年看護学援助論Ⅱ	①
	老年看護学実習Ⅰ	①
	老年看護学実習Ⅱ	①
	老年看護学実習Ⅲ	②
小児看護学	小児看護学概論	①
	小児看護学援助論Ⅰ	①
	小児看護学援助論Ⅱ	①
	小児看護学実習	②
母性看護学	母性看護学概論	①
	母性看護学援助論Ⅰ	①
	母性看護学援助論Ⅱ	①
	母性看護学実習	②
精神看護学	精神看護学概論	①
	精神看護学援助論Ⅰ	①
	精神看護学援助論Ⅱ	①
	精神看護学実習	②
看護の統合と実践	看護倫理	①
	看護管理学	①
	看護教育学	1
	国際看護学	1
	海外医療セミナー	1
	災害看護学	①
	感染看護学	①
	看護の探求	1
	看護研究Ⅰ	②
	看護研究Ⅱ	②

	総合看護学演習	①
	統合看護学実習	②
	患者安全	①
	患者コミュニケーション	①
	臨床医療演習	1
	先端医療演習	1
	地域医療実践演習	1
公衆衛生看護学(保健師課程)	学校保健	2
	産業保健	1
	保健統計学	1
	公衆衛生看護学活動論 I	2
	公衆衛生看護学活動論 II	2
	公衆衛生看護学演習 I	1
	公衆衛生看護学演習 II	1
	公衆衛生看護学実習 I	1
	公衆衛生看護学実習 II	3
助产学((助産師課程)	助产学概論	2
	助産診断・技術学 I	2
	助産診断・技術学 II	2
	助産診断・技術学 III	2
	助産診断・技術学 IV	1
	地域母子保健	2
	助産技術学演習 I	1
	助産技術学演習 II	1
	助産技術学演習 III	1
	助産管理論	1
	助产学実習 I	1
	助产学実習 II	7
	助产学実習 III	1
教養科	人文科 倫理学	2

目 学系	哲学から学ぶ	2
	生命倫理	2
	地誌学	2
	人文地理学	2
	文学から学ぶ	2
	心理学	2
	文化人類学	2
	教育学	2
	社会科	ボランティア活動論
学系	経済学入門	2
	日本の政治	2
	法学入門	2
	経営学入門	2
	女性学	2
	観光学	2
	日本国憲法	2
	自然・科	生物・化学の基礎
学技術 系	教養数学	2
	生物と環境	2
	地学	2
	地学実験	2
	英語系	英語 I
英語系	英語 II	①
	英語 III	①
	英語 IV	1
	英語 V	1
	外国語 系	中国語
日本語 系	韓国語	1
	日本語表現法	①

数理・情報系	情報リテラシー I	①
	情報リテラシー II	1
	データサイエンス基礎	1
	統計の基礎	①
キャリアデザイン系	キャリアデザイン	①
	キャリア入門	①
スポーツ系	スポーツ科学 I	①
	スポーツ科学 II	1
地域志向系	地域と私	2
	北河内を知る	2
	ソーシャル・イノベーション実務総論	2
	摂南大学PBLプロジェクト I	2
	摂南大学PBLプロジェクト II	2
	地域貢献実践演習	2
教養特別系	教養特別講義 I	2
	教養特別講義 II	2
	教養特別講義 III	2
	教養特別講義 IV	2
	教養特別講義 V	2
外国人留学生対象科目	日本事情F I	2
	日本事情F II	2
	日本語読解F I	1
	日本語読解F II	1
	日本語文法F I	1
	日本語文法F II	1
	日本語表現作文F I	1
	日本語表現作文F II	1
	日本語総合F I	1
	日本語総合F II	1

	専門日本語F I	1
	専門日本語F II	1
	日本語会話F I	1
	日本語会話F II	1
帰国学生対象科目	日本事情R I	2
	日本事情R II	2
	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1
	日本語総合R	1
	専門日本語R	1
	日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択科目	計
専門科目	89単位	7単位以上 (専門基礎から3単位以上、看護の統合と実践から1単位以上を含む)	96単位以上
教養科目	9単位	23単位以上 (人文科学系、社会科学系、自然・科学技術系から、各系2単位以上を含む16単位以上。英語系、外国語系、数理・情報系、スポーツ系から3単位以上を含む。)	32単位以上
計	98単位	30単位以上	128単位以上

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、他は選択科目を示す。

8 農学部

イ 農業生産学科

区分		授業科目	単位数
専門科目	共通群	農学概論	②
		農学基礎演習	①
		グローバル農業演習	2
		スマート農業演習	1
		農業気象学	2
		森林生態学	2
		農業知的財産	2
	基礎系ア群	化学	②
		化学演習	①
		生物学	②
		生物学演習	①
		農業生産学概論	②
		生命倫理	②
		物理学	2
	農業植物栽培系	生物統計学	2
		植物遺伝学	2
		作物機能形態学	2
		植物生理学	2
		植物育種学	②
		作物学	②
		野菜花卉園芸学	②
		植物育種方法論	2
		農作物学汎論	2
		果樹園芸学	2
	農業生物・環境系	耕地生態学	2
		施設園芸学	2
		植物病理学	②
		応用昆虫学	②

境系	土壤学	②
	植物感染機構学	2
	昆虫生理生態学	2
	植物無機栄養学	2
	多様性生物学	2
	土壤微生物学	2
	植物病害管理学	2
	害虫防除論	2
	雑草管理学	2
展開系	生態学	2
	産業動物学	2
	海洋生物学	2
	ゲノム分子生物学 I	2
	バイオテクノロジー	2
	生化学 I	2
	農業経営学	2
	食品産業論	2
	農畜產物流通論	2
	農業経営管理論	2
	6次産業経営論	2
	都市農業論	2
実験・ 実習系	化学実験	②
	生物学実験	②
	物理学実験	2
	農業生産学特別実習	1
	農業生産学基礎実験 I	②
	農業生産学基礎実験 II	②
	農業生産学専門実験	②
	農業生産学実習 I	②
	農業生産学実習 II	②

専門総合群	応用生物学系	植物系生物学	2	
		微生物系生物学	2	
		動物・海洋生物系生物学	2	
		食品栄養系	食品の安全性	2
		社会と健康	2	
		食農ビジネス系	食と農の経済	2
		フードシステム	2	
		農業の多様性	2	
	ゼミ・卒業研究	基礎ゼミナール	①	
		農業生産学研究	①	
		卒業研究	⑥	
教養科目	語学系	日本語表現法	1	
		基礎英語 I a	1	
		基礎英語 I b	1	
		基礎英語 II a	1	
		基礎英語 II b	1	
		実践英語 I	1	
		実践英語 II	1	
		英語基礎会話a	1	
		英語基礎会話b	1	
		中国語 I	1	
		中国語 II	1	
	情報系	海外語学研修	2	
		情報リテラシー I	①	
	体育系	情報リテラシー II	1	
		スポーツ科学 I	1	
	人文系	スポーツ科学 II	1	
		心理学	2	
		倫理学	2	

	哲学から学ぶ	2
	地誌学	2
	人文地理学	2
	文学から学ぶ	2
	文化人類学	2
	女性学	2
社会系	ボランティア活動論	2
	経済学入門	2
	日本の政治	2
	法学入門	2
	経営学入門	2
	観光学	2
	日本国憲法	2
自然系	教養数学	2
	生物と環境	2
	地学	2
	地学実験	2
キャリア系	キャリアデザインⅠ	①
	キャリアデザインⅡ	1
	数的能力開発	1
	インターンシップ基礎	2
	インターンシップ実践	1
地域志向系	摂南大学PBLプロジェクトⅠ	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅡ	2
教養特別系	教養特別講義Ⅰ	2
	教養特別講義Ⅱ	2
	教養特別講義Ⅲ	2
	教養特別講義Ⅳ	2
	教養特別講義Ⅴ	2
	外国人留学生 日本事情FⅠ	2

対象科目	日本事情F II	2
	日本語読解F	1
	日本語文法F	1
	日本語表現作文F	1
	日本語総合F	1
	専門日本語F	1
	日本語会話F	1
帰国学生対象 科目	日本事情R I	2
	日本事情R II	2
	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1
	日本語総合R	1
	専門日本語R	1
	日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択科目	計
専門科目	47単位	51単位以上 ① 農業植物・栽培系および農業生物・環境系から24単位以上 ② 専門総合群10単位以上(各系から2単位以上を含む)を含む	98単位以上
教養科目	2単位	24単位以上 (語学系6単位以上を含む)	26単位以上
計	49単位	75単位以上	124単位以上

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、他は選択科目を示す。

□ 応用生物科学科

区分	授業科目	単位数
専門科 共通群	農学概論	②

目 ア群	農学基礎演習	①
	グローバル農業演習	2
	スマート農業演習	1
	農業気象学	2
	森林生態学	2
	農業知的財産	2
	専門コア基礎系	
	化学	②
	生物学 I	②
植物系	生物学 II	②
	生命倫理	②
	物理学	2
	生物統計学	2
	先端生物科学概論 I	2
	先端生物科学概論 II	2
	バイオテクノロジー	②
	生物系統学	2
	ゲノム分子生物学 I	②
微生物系	植物分子生理学 I	②
	ゲノム機能学	2
	植物分子生理学 II	2
	ゲノム分子生物学 II	②
	生化学 I	②
	応用微生物学	②
	生態学	②
	生化学 II	2
	微生物工学	2
動物・ 海洋生	共生ウイルス学	②
	植物共生微生物学	2
	産業動物学	②
	動物機能学	②

物系	生体防御学	2	
	生物情報学	2	
	バイオインフォマティクス演習	2	
	海洋生物学	②	
	魚類学	2	
	水圈生物利用化学	2	
	水圈生態学	2	
農業系	植物遺伝学	2	
	作物機能形態学	2	
	野菜花卉園芸学	2	
	植物病理学	2	
	応用昆虫学	2	
	土壤学	2	
実験・実習系	化学実験	②	
	生物学実験	②	
	物理学実験	2	
	応用生物科学基礎実験 I	②	
	応用生物科学基礎実験 II	②	
	応用生物科学専門実験 I	②	
	応用生物科学専門実験 II	②	
専門総合群	農業生産系	昆虫と微生物	2
		農作物の育種と生産管理	2
		作物利用と生産基盤	2
	食品栄養系	食品の安全性	2
		栄養とスポーツ	2
		社会と健康	2
	食農ビジネス系	食と農の経済	2
		フードシステム	2
		農業の多様性	2
ゼミ・卒業研		基礎ゼミナール	①

	究	応用生物科学研究	①
		卒業研究	⑥
教養科目	語学系	日本語表現法	1
		基礎英語 I a	1
		基礎英語 I b	1
		基礎英語 II a	1
		基礎英語 II b	1
		実践英語 I	1
		実践英語 II	1
		英語基礎会話a	1
		英語基礎会話b	1
		中国語 I	1
		中国語 II	1
		海外語学研修	2
情報系		情報リテラシー I	①
		情報リテラシー II	1
体育系		スポーツ科学 I	1
		スポーツ科学 II	1
人文系		心理学	2
		倫理学	2
		哲学から学ぶ	2
		地誌学	2
		人文地理学	2
		文学から学ぶ	2
		文化人類学	2
		女性学	2
社会系		ボランティア活動論	2
		経済学入門	2
		日本の政治	2
		法学入門	2

	経営学入門	2
	観光学	2
	日本国憲法	2
自然系	教養数学	2
	生物と環境	2
	地学	2
	地学実験	2
キャリア系	キャリアデザインⅠ	①
	キャリアデザインⅡ	1
	数的能力開発	1
	インターンシップ基礎	2
	インターンシップ実践	1
地域志向系	摂南大学PBLプロジェクトⅠ	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅡ	2
教養特別系	教養特別講義Ⅰ	2
	教養特別講義Ⅱ	2
	教養特別講義Ⅲ	2
	教養特別講義Ⅳ	2
	教養特別講義Ⅴ	2
外国人留学生 対象科目	日本事情FⅠ	2
	日本事情FⅡ	2
	日本語読解F	1
	日本語文法F	1
	日本語表現作文F	1
	日本語総合F	1
	専門日本語F	1
	日本語会話F	1
帰国学生対象 科目	日本事情RⅠ	2
	日本事情RⅡ	2
	日本語読解R	1

日本語文法R	1
日本語表現作文R	1
日本語総合R	1
専門日本語R	1
日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択科目	計
専門科目	53単位	45単位以上 ① 植物系、微生物系および動物・ 海洋生物系から16単位以上 ② 専門総合群10単位以上(各系か ら2単位以上を含む)を含む	98単位以上
教養科目	2単位	24単位以上 (語学系6単位以上を含む)	26単位以上
計	55単位	69単位以上	124単位以上

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、他は選択科目を示す。

ハ 食品栄養学科

区分		授業科目	単位数
専門科目	共通群	農学概論	②
		農学基礎演習	①
		グローバル農業演習	2
		スマート農業演習	1
		農業気象学	2
		森林生態学	2
		農業知的財産	2
専門科目	ア群 基礎系	生物学	②
		化学	②
		生命倫理	②
		社会・公衆衛生学	②

	環境と健康	健康管理概論	②
	健康	医療福祉論	2
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	解剖生理学 臨床医学概論 生化学 微生物学 分子生物学 臨床病態学 運動生理学 薬理学 解剖生理学実習 生化学実験 微生物学実験	② 2 ② ② 2 2 ② 2 ① ① 1
	食べ物と健康	食品学総論 食品学各論 食品衛生学 食品加工学 調理学 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 基礎科学実験 食品衛生学実験 食品加工学実習 調理学実習Ⅰ 調理学実習Ⅱ	② ② ② 2 ② ① ① 1 ① 1 ① ①
	基礎栄養学	基礎栄養学	②
	応用栄養学	基礎栄養学実習	①
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ 応用栄養学Ⅱ 応用栄養学Ⅲ	② ② 2

		応用栄養学実習	①
栄養教 育論	栄養教育論 I	②	
	栄養教育論 II	②	
	栄養教育論 III	2	
	栄養教育論実習	①	
臨床栄 養学	臨床栄養学 I	②	
	臨床栄養学 II	2	
	臨床栄養学 III	2	
	臨床栄養学 IV	2	
	栄養薬理学	2	
	臨床栄養学実習 I	①	
	臨床栄養学実習 II	1	
公衆栄 養学	臨床栄養学実習 III	1	
	公衆栄養学 I	②	
	公衆栄養学 II	2	
給食経 営管理 論	公衆栄養学実習	①	
	給食経営管理論 I	②	
	給食経営管理論 II	2	
総合演 習	給食経営管理実習	①	
	臨地実習指導(演習)	1	
臨地実 習	管理栄養士総合演習	1	
	給食運営実習(校外)	①	
	臨地実習 I (給食経営管理論)	1	
	臨地実習 II (公衆栄養学)	1	
	臨地実習 III (臨床栄養学)	2	
専門総 合群	臨地実習 IV (臨床栄養学)	3	
	農業生 産系	昆虫と微生物	2
		農作物の育種と生産管理	2
		作物利用と生産基盤	2
	応用生	植物系生物学	2

物系 食農ビ ジネス 系	微生物系生物学	2
	動物・海洋生物系生物学	2
	食と農の経済	2
	フードシステム	2
	農業の多様性	2
	基礎ゼミナール	①
	食品栄養学研究	①
	卒業研究	⑥
	日本語表現法	1
	基礎英語 I a	1
教養科 目	基礎英語 I b	1
	基礎英語 II a	1
	基礎英語 II b	1
	実践英語 I	1
	実践英語 II	1
	英語基礎会話a	1
	英語基礎会話b	1
	中国語 I	1
	中国語 II	1
	海外語学研修	2
	情報リテラシー I	①
	情報リテラシー II	1
情報系	スポーツ科学 I	1
	スポーツ科学 II	1
体育系	心理学	2
	倫理学	2
	哲学から学ぶ	2
	地誌学	2
	人文地理学	2
	文学から学ぶ	2

	文化人類学	2
	女性学	2
社会系	ボランティア活動論	2
	経済学入門	2
	日本の政治	2
	法学入門	2
	経営学入門	2
	観光学	2
	日本国憲法	2
自然系	教養数学	2
	生物と環境	2
	地学	2
	地学実験	2
キャリア系	キャリアデザインⅠ	①
	キャリアデザインⅡ	1
	数的能力開発	1
	インターンシップ基礎	2
	インターンシップ実践	1
	臨床医療演習	1
	臨床医療実践演習	1
	セルフメディケーション演習	1
地域志向系	摂南大学PBLプロジェクトⅠ	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅡ	2
教養特別系	教養特別講義Ⅰ	2
	教養特別講義Ⅱ	2
	教養特別講義Ⅲ	2
	教養特別講義Ⅳ	2
	教養特別講義Ⅴ	2
外国人留学生 対象科目	日本事情FⅠ	2
	日本事情FⅡ	2

	日本語読解F	1
	日本語文法F	1
	日本語表現作文F	1
	日本語総合F	1
	専門日本語F	1
	日本語会話F	1
帰国学生対象 科目	日本事情R I	2
	日本事情R II	2
	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1
	日本語総合R	1
	専門日本語R	1
	日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択科目	計
専門科目	67単位	31単位以上 ① 専門コア群14単位以上 ② 専門総合群10単位以上(各系から2単位以上を含む)を含む	98単位以上
教養科目	2単位	24単位以上 (語学系6単位以上を含む)	26単位以上
計	69単位	55単位以上	124単位以上

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、他は選択科目を示す。

二 食農ビジネス学科

区分		授業科目	単位数
専門科目	共通群	農学概論	②
		農学基礎演習	①
		グローバル農業演習	2

		スマート農業演習	1
		農業気象学	2
		森林生態学	2
		農業知的財産	2
専門コア群	基礎系	食農ビジネス学概論	②
		食と農の倫理	②
		基礎経済学	②
		アグロ・エコロジー論	②
		基礎統計学	②
		食と農の近現代史	②
		ミクロ経済学	②
		マクロ経済学	②
		簿記基礎	2
		社会調査論	2
農業経営系	農業経営・政策系	食農ビジネス最前線	2
		農業経営学	②
		食料・農業経済学	②
		食料・農業・農村政策論	②
		農業経営管理論	②
		農村社会学	2
		6次産業経営論	2
		地域マネジメント論	2
		地域環境経済論	2
食品産業・流通系	食品産業・流通系	食農ビジネス実践論	②
		フードシステム論	②
		食品産業論	②
		食料・農業市場論	②
		農畜產物流通論	2
		水產物流通論	2
		農水產物マーケティング論	2

		食品表示・認証論	2
		女性起業論	2
		食品産業経営戦略論	②
食農共生・循環型農業系	食農共生論		②
	循環型農業論		②
	食農教育論		②
	協同組合論		2
	都市農業論		2
	非営利協同論		2
	有機農業論		2
		農村コミュニティビジネス論	②
国際農業系	比較農業論		②
	国際農業論		2
	農業開発論		2
	現代韓国農業論		2
	現代中国農業論		2
専門総合群	農業生産系	昆虫と微生物	2
		農作物の育種と生産管理	2
		作物利用と生産基盤	2
	応用生物学	植物系生物学	2
		微生物系生物学	2
		動物・海洋生物系生物学	2
	食品栄養系	食品の安全性	2
		栄養とスポーツ	2
		社会と健康	2
ゼミ・卒業研究		基礎ゼミナール	①
		食農ビジネス学基礎演習 I	②
		食農ビジネス学基礎演習 II	②
		食農ビジネス学基礎演習 III	②
		食農ビジネス学研究 I	②

		食農ビジネス学研究Ⅱ	②
		卒業研究	⑥
教養科目	語学系	日本語表現法	1
		基礎英語 I a	1
		基礎英語 I b	1
		基礎英語 II a	1
		基礎英語 II b	1
		実践英語 I	1
		実践英語 II	1
		英語基礎会話a	1
		英語基礎会話b	1
		中国語 I	1
		中国語 II	1
		海外語学研修	2
情報系		情報リテラシー I	①
		情報リテラシー II	1
体育系		スポーツ科学 I	1
		スポーツ科学 II	1
人文系		心理学	2
		倫理学	2
		哲学から学ぶ	2
		地誌学	2
		人文地理学	2
		文学から学ぶ	2
		文化人類学	2
		女性学	2
社会系		ボランティア活動論	2
		経済学入門	2
		日本の政治	2
		法学入門	2

	経営学入門	2
	観光学	2
	日本国憲法	2
自然系	教養数学	2
	教養生物	②
	生物と環境	2
	地学	2
	地学実験	2
キャリア系	キャリアデザインⅠ	①
	キャリアデザインⅡ	1
	数的能力開発	1
	インターンシップ基礎	2
	インターンシップ実践	1
地域志向系	摂南大学PBLプロジェクトⅠ	2
	摂南大学PBLプロジェクトⅡ	2
教養特別系	教養特別講義Ⅰ	2
	教養特別講義Ⅱ	2
	教養特別講義Ⅲ	2
	教養特別講義Ⅳ	2
	教養特別講義Ⅴ	2
外国人留学生 対象科目	日本事情FⅠ	2
	日本事情FⅡ	2
	日本語読解F	1
	日本語文法F	1
	日本語表現作文F	1
	日本語総合F	1
	専門日本語F	1
	日本語会話F	1
帰国学生対象 科目	日本事情RⅠ	2
	日本事情RⅡ	2

	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1
	日本語総合R	1
	専門日本語R	1
	日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択科目	計
専門科目	42単位	56単位以上 ① 専門コア群26単位以上(選択必修科目Aから2単位、選択必修科目B科目から10単位以上を含む) ② 専門総合群10単位以上(各系から2単位以上を含む)を含む	98単位以上
教養科目	4単位	22単位以上 (語学系6単位以上を含む)	26単位以上
計	46単位	78単位以上	124単位以上

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、△で囲んだ授業科目は選択必修科目A、□で囲んだ授業科目は選択必修科目B、他は選択科目を示す。

9 現代社会学部

現代社会学科

区分	授業科目	単位数
専門科目 基礎科目	現代社会学入門	②
	現代社会の諸問題	②
	社会学説史	2
	社会心理学	2
	環境社会学	2
	都市計画論	2
	メディア社会学	2

	文化社会学	2
	日本社会変動史	2
	自我と関係の社会学	2
	スポーツ社会学	2
	地域福祉論	2
	地域社会学	2
	産業労働社会学	2
	情報社会論	2
	福祉社会学	2
	ジェンダー論	2
	家族社会学	2
	社会運動・ボランティア論	2
	子どもと教育の社会学	2
	国際社会学	2
	臨床心理学	2
	地域スポーツ論	2
社会調査士関連科目	社会調査入門	②
	社会調査法	②
	基礎統計学	②
	社会統計学	2
	多変量解析法	2
	質的調査法	2
	社会調査実習 I (量的)	2
	社会調査実習 I (質的)	2
	社会調査実習 II (量的)	2
	社会調査実習 II (質的)	2
FAL科目	FAL入門	②
	FAL実践	2
	FAL演習 I	2
	FAL演習 II	2

	FAL演習III	2
	FAL演習IV	2
展開科目	社会構造変動史	②
	日常生活世界論	②
ソーシャルイノベーション 科目群	地域社会形成論	2
	人間環境の社会学	2
	階層構造変動史	2
	自然と科学の社会学	2
	エスニシティ論	2
	教育の歴史社会学	2
	政治文化の社会学	2
	SDGsと国際社会	2
ライフデザイン 科目群	生涯スポーツ論	2
	思春期・若者論	2
	犯罪・非行の社会学	2
	仕事とくらしの社会学	2
	ジエロントロジー	2
	都市住宅論	2
	観光地域福祉論	2
	ヘルスプロモーション論	2
メディアコミュニケーション 科目群	ビデオ・エスノグラフィー	2
	司法・犯罪心理学	2
	地域メディア論	2
	差別の社会学	2
	身体とコミュニケーション	2
	広報メディア論	2
	映画を読み解く社会学	2
	ジャーナリズム論	2
演習・卒業研究	初年次ゼミ	②
	初年次演習	②

		基礎演習 I	②
		基礎演習 II	②
		専門演習 I	②
		専門演習 II	②
		卒業研究 I	③
		卒業研究 II	③
教養科目	人文科学系	日本の歴史	2
		世界の歴史	2
		心理学 I	2
		心理学 II	2
		哲学 I	2
		哲学 II	2
		人文地理学	2
		地誌学	2
		文学から学ぶ	2
	社会科学系	法学入門	2
		日本国憲法	2
		日本の政治	2
		経済学入門	2
		世界の政治	2
		経営学入門	2
	自然・科学技術系	公衆衛生学	2
		自然地理学	2
		科学技術教養	2
	英語系	基礎英語 I a	①
		基礎英語 II a	1
		英語基礎会話 I	1
		英語基礎会話 II	1
		実践英語 I a	1
		実践英語 II a	1

	時事英語 I	1
	時事英語 II	1
外国語系	海外語学研修	2
日本語系	日本語基礎	①
	日本語表現	1
数理・情報系	データサイエンス基礎	①
	情報リテラシー	1
	数学基礎	①
キャリアデザ イン系	キャリア基礎	①
	キャリアデザイン	1
	インターンシップ	2
	ビジネス実務	2
スポーツ系	スポーツ科学実習 I	1
	スポーツ科学実習 II	1
共通基礎系	大学教養入門	②
	大学教養実践	2
	数的能力開発 I	1
	就職実践基礎	1
外国人留学生 対象科目	日本事情F I	2
	日本事情F II	2
	日本語読解F I	1
	日本語読解F II	1
	日本語文法F I	1
	日本語文法F II	1
	日本語表現作文F I	1
	日本語表現作文F II	1
	日本語総合F I	1
	日本語総合F II	1
	専門日本語F I	1
	専門日本語F II	1

	日本語会話F I	1
	日本語会話F II	1
帰国学生対象 科目	日本事情R I	2
	日本事情R II	2
	日本語読解R	1
	日本語文法R	1
	日本語表現作文R	1
	日本語総合R	1
	専門日本語R	1
	日本語会話R	1

備考

1 卒業に必要な単位数

区分	必修科目	選択科目	計
専門科目	34単位	52単位以上 (基礎科目から16単位以上、FAL科目から2単位以上、展開科目から18単位以上(各科目群から2単位以上を含む)を含む)	86単位以上
教養科目	7単位	31単位以上	38単位以上
計	41単位	83単位以上	124単位以上

2 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目、他は選択科目を示す。

別表第2 教職課程の設置により開設する授業科目および単位数

授業科目	単位数
職業指導	4
職業指導 I	2
職業指導 II	2
理科教育法 I	2
理科教育法 II	2
理科教育法 III	2
理科教育法 IV	2

工業科教育法 I	2
工業科教育法 II	2
数学科教育法 I	2
数学科教育法 II	2
数学科教育法 III	2
数学科教育法 IV	2
英語科教育法 I	2
英語科教育法 II	2
英語科教育法 III	2
英語科教育法 IV	2
商業科教育法	4
情報科教育法	4
社会科教育法 I (地歴分野)	2
社会科教育法 II (地歴分野)	2
社会科教育法 III (公民分野)	2
社会科教育法 IV (公民分野)	2
農業科教育法 I	2
農業科教育法 II	2
学校栄養指導論 I	2
学校栄養指導論 II	2
養護概説	2
教育原理	2
教師論	2
教育経営論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	2
教育課程論	2
道徳教育論	2
特別活動・総合的な学習の時間の理論と指導法	2
教育方法論	2

教育における情報通信技術の活用	1
生徒指導論(進路指導を含む)	2
教育相談(カウンセリングの基礎を含む)	2
教育実習Ⅰ	1
教育実習Ⅱ	2
教育実習Ⅲ	4
栄養教育実習Ⅰ	1
栄養教育実習Ⅱ	1
養護実習	5
教職実践演習(中・高)	2
教職実践演習(栄養教諭)	2
教育実践演習(養護教諭)	2
地域連携教育活動Ⅰ	2
地域連携教育活動Ⅱ	2

別表第2の2 教育職員免許状の種類および免許教科

1 中学校教諭一種免許状

免許教科	学部、学科等
社会	法学部法律学科 経済学部経済学科 現代社会学部現代社会学科
数学	理工学部 住環境デザイン学科 建築学科 機械工学科 電気電子情報工学科 都市環境工学科
理科	理工学部生命科学科 農学部 農業生産学科 応用生物科学科

英語	国際学部国際学科
----	----------

2 高等学校教諭一種免許状

免許教科	学部、学科等
公民	法学部法律学科 経済学部経済学科 現代社会学部現代社会学科
数学	理工学部 住環境デザイン学科 建築学科 機械工学科 電気電子情報工学科 都市環境工学科
理科	理工学部生命科学科 農学部 農業生産学科 応用生物科学科
情報	経営学部経営学科
工業	理工学部 住環境デザイン学科 建築学科 機械工学科 電気電子情報工学科 都市環境工学科
商業	経営学部 経営学科
農業	農学部農業生産学科
英語	国際学部国際学科

3 栄養教諭一種免許状

免許教科	学部、学科等
栄養教諭	農学部食品栄養学科

4 養護教諭一種免許状

免許教科	学部、学科等
養護教諭	看護学部 看護学科

別表第3

学費

1 各学部の学費の金額は、つぎのとおりとする。

(単位：円)

科目・年次		金額					
学部		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
理工学部	入学金	250,000	—	—	—	—	—
	授業料	1,290,000	1,290,000	1,290,000	1,290,000	—	—
	教育充実費	100,000	200,000	200,000	200,000	—	—
国際学部	入学金	250,000	—	—	—	—	—
	授業料	980,000	980,000	980,000	980,000	—	—
	教育充実費	50,000	150,000	150,000	150,000	—	—
経営学部	入学金	250,000	—	—	—	—	—
	授業料	920,000	920,000	920,000	920,000	—	—
	教育充実費	50,000	150,000	150,000	150,000	—	—
薬学部	入学金	250,000	—	—	—	—	—
	授業料	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000
	教育充実費	100,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
法学部	入学金	250,000	—	—	—	—	—
	授業料	900,000	900,000	900,000	900,000	—	—
	教育充実費	50,000	150,000	150,000	150,000	—	—
経済学部	入学金	250,000	—	—	—	—	—
	授業料	920,000	920,000	920,000	920,000	—	—
	教育充実費	50,000	150,000	150,000	150,000	—	—
看護学部	入学金	250,000	—	—	—	—	—
	授業料	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	—	—
	教育充実費	100,000	200,000	200,000	200,000	—	—

農学部	入学金	250,000	—	—	—	—
	授業料	—	—	—	—	—
	農業生産	1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	—
	応用生物科	1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	—
	食品栄養	1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	—
	食農ビジネス	1,050,000	1,050,000	1,050,000	1,050,000	—
	教育充実費	—	—	—	—	—
	農業生産	100,000	200,000	200,000	200,000	—
	応用生物科	100,000	200,000	200,000	200,000	—
	食品栄養	130,000	230,000	230,000	230,000	—
	食農ビジネス	50,000	150,000	150,000	150,000	—
現代社会	入学金	250,000	—	—	—	—
学部	授業料	945,000	945,000	945,000	945,000	—
	教育充実費	50,000	150,000	150,000	150,000	—

2 履修に特別の経費を要する場合は、これを当該課程の履修者から徴収することがある。

その場合の金額および納期は、別に定める。

3 学費の額は、経済情勢の変動によっては改定することがある。

別表第4

研究料

(単位：円)

学部	金額	備考
理工学部	410,000	年額
国際学部	310,000	〃
経営学部	315,000	〃
薬学部	660,000	〃
法学部	315,000	〃
経済学部	315,000	〃
看護学部	550,000	〃
農学部	410,000	〃
現代社会学部	315,000	〃

別表第5

履修料

(単位：円)

学部	金額	備考
理工学部	20,000	1単位あたり
国際学部	15,000	
経営学部		
薬学部	25,000	
法学部	15,000	
経済学部		
看護学部	25,000	
農学部	20,000	
現代社会学部	15,000	

別表第6

在籍料

(単位：円)

学部	前期	後期
理工学部	60,000	60,000
国際学部		
経営学部		
薬学部		
法学部		
経済学部		
看護学部		
農学部		
現代社会学部		